

立教生のための学生生活ハンドブック

RIKKYO HANDBOOK 2023

Contents

新入生への言葉	01	立教生活	
こんなときどうする?	02	正課外プログラム	42
池袋キャンパス全景	03	学園祭 (SPF, IVY Festa)	43
池袋キャンパス 校舎案内	05	メサイア演奏会・クリスマス行事	43
新座キャンパス全景	09	施設貸出	44
新座キャンパス 校舎案内	11	クラブ・サークル一覧	44
体育館案内	13	学生関係施設	45
		援助金と表彰	45
総合案内		チャペル	46
連絡・掲示板	15	国際交流	47
緊急時の連絡先一覧	16	ボランティア	49
不審物、不審者を発見した場合	17	キャリア・就職	51
けが人・急病人	17	公開講座・資格取得支援講座	53
火災	18	立教時間	54
地震・台風・学校感染症に罹患した場合など	19	ジェンダーフォーラム	55
キャンパスマナー	21	環境	
こんなことに気をつけよう!	22	メディアセンター	56
学生証	24	図書館	57
証明書	25	学生食堂	59
		セントポールズ会館	59
学術		太刀川記念交流会館	59
履修	26	セントポールプラザ	60
授業	27	託児所 (エンゼルルーム)	60
試験・成績	28	体育施設	61
学籍の異動・各種変更	29	学外の施設	62
学習支援	30	大学連絡先	63
学費	31		
学びに関する大学の調査	32		
		サポート	
奨学金	33		
アルバイト紹介	34		
部屋紹介 (ひとり暮らし)	35		
学生健康保険	36		
健康	38		
学生相談所	39		
人権・ハラスメント対策センター	40		
しょうがいのある学生への支援	41		



新入生への言葉

ようこそ 真理を探究する 無限の旅へ

立教大学 総長
西原 廉太
Renta Nishihara

新入生のみなさん、立教大学へのご入学、誠におめでとうございます。みなさんの人生の新しい出発の時に、心からのお祝いの言葉を贈ります。

1874年、米国聖公会のチャニング・ムーア・ウィリアムズ宣教師は、築地に聖書と英学を教える「立教学校」(St. Paul's School)を創設しました。本年は創立149年目となりますが、本学がこの長い歴史の中で育み、継承してきた「建学の精神」の本質とは何か、その一端をお伝えしたいと思います。

2005年に、立教大学は、立教を創設した米国聖公会を代表するフランク・グリーズウォルド総裁主教に名誉博士学位を授与しました。その際、グリーズウォルド総裁主教は、聖公会が大学を設立する意味をこのように語られました。「大学とは真理を味わう場であり、学生、教員とは真理を探究する旅人です。大学は学生の“character”を形成する場です。“character”とは単に、性格とか人格ということではなく、<自らの弱さや不確かさを自覚する変化を恐れない精神>を意味します。だからこそ大学は真理を探究するために常に開かれていなければなりません。閉じられてはなりません。自らが試される、自らが否定されることを恐れてはなりません。ことにキリスト教を規範とする大学はそのような意味で<危険な場>でなければならないのです」

立教大学の課題とは、まさしくこのような意味において、<危険な場>となることです。批判すること、批判されることを恐れず、真理とは何かにこだわり続けること。自己の存在を知り、他者の存在に気づき、人間を学び、世界を読み解くこと。いわゆる「常識」「定説」を疑うこと。「権威」を問い、相対化させること。自らオリジナルの原書・原文、第一次資料にあたり、読み、確かめること。そのためには、必要な言語を修得する必要があります。日本にないものであれば、実際に海外にまで出かけていき、自分の目で確かめなければなりません。立教大学の学生となられたみなさんには、そのようにして、ご自身だけの“character”を造りあげていっていただきたいと願います。

このことは、教員と学生との協働的営為があって初めて実現するものです。立教大学にあるすべての学部の英語表記には“College”が用いられています。“College”とは、12、13世紀に修道院から派生したもので、教員と学生が共に祈り、共に生活し、共に学ぶ空間のことでした。現在、立教は残念ながら全寮制ではありませんが、私たちは、“College”の理念を大切にしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症蔓延下の社会において、私たちが再確認したのは、あらゆる<いのち>の尊厳がいかに大切であるか、ということでした。本学では、「立教大学ヒューマン・ディグニティ宣言」を公表し、立教大学を構成するすべての学生、教職員が協働して具体的に取り組むことを、本学における最重要の課題とすることを宣言しています。「尊厳」を英語では“dignity”と言いますが、その語源はラテン語の“dignitas”であり、本来の意味は「その存在に価値があること」です。すべての<いのちあるもの>の存在には価値があり、それは決して損なわれてはならない。これこそが、立教大学が創立以来、規範としてきた中心的な原理にほかなりません。みなさんも、「立教大学ヒューマン・ディグニティ宣言」の内容を確認し、大学生活を通して常に座右のものとしていただければと願います。

これから始まるみなさんの立教大学での学びと生活を通して、新たな社会、世界を構想できる者となってください。と一緒に、真理を探究する無限の旅を楽しんでまいりましょう。

こんなときどうする？

大学生活を送るうえで、“こんなときはどうしたらいいんだろう？”という疑問に直面したときは、

次に掲載する項目で探してください。きっと、役に立つ情報が見つかります。

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、各種プログラムや窓口開室時間等は、変更となる場合があります。

病気・怪我をした

大学での活動中にけがをしたとき 車での通学が必要…	21ページ
病気やけがで医者への診療を受けるとき	36・37ページ

被害に遭った

「ハラスメント」かなと思ったとき	40ページ
------------------	-------

相談をしたい

学費について相談をしたいとき	31ページ
奨学金について相談をしたいとき	33ページ
しょうがいについて相談をしたいとき	41ページ
留学について相談をしたいとき	47・48ページ
就職・インターンシップについて 相談をしたいとき	51・52ページ

学習について

教室の場所を知りたいとき	5・11ページ
授業科目の履修方法について知りたいとき	26ページ
授業が休講かどうか知りたいとき	27ページ
定期試験が受けられなかったとき	28ページ
学習の支援について知りたいとき	30・31ページ
修学上の困難があるとき	41ページ
立教時間について知りたいとき	54ページ
サービスマーケティングについて知りたいとき	50ページ
図書館を利用したいとき	57・58ページ

休学・退学・転部・転科

他の学部・学科にうつりたいとき	29ページ
休学や退学をしたいとき	29・31ページ

証明書、学割、住所・氏名・保証人変更

氏名・住所・電話番号・保証人を変更したとき	24・29ページ
在学証明書・学割証などの証明書が 必要なとき	25ページ

正課外活動/プログラム

クラブ・サークルで合宿を行うとき	25・44ページ
ボランティア活動に参加したいとき	49・50ページ

施設使用

大学内で食事のできる場所を知りたいとき	59ページ
学内施設(教室、学食など)・学外施設を 使用したいとき	44・62ページ
体育施設を使用したいとき	61ページ

その他

掲示板の場所を知りたいとき	3・9ページ
喫煙所・駐輪場の場所を知りたいとき	
大学構内に駐車したいとき	21ページ
学生証を再発行したいとき	24ページ
通学定期券を購入したいとき	63ページ
事務局の電話番号を知りたいとき	

「こんなときにどこへ相談したらいいの？」と迷ってしまったら、下記の窓口までご相談ください。

池袋キャンパス

5号館1階 学生部内学生サポート窓口

新座キャンパス

7号館2階 学生部内学生サポート窓口

窓口開室時間(授業期間)

月～金	9:00～17:00
土	9:00～12:30

*授業期間以外の窓口開室時間についてはその都度掲示します。
*新型コロナウイルス感染予防の観点から、窓口開室時間等は、変更となる場合があります。

LINKO キャンプスライフ Q&A

https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/faqs/SitePages/index.aspx

IKEBUKURO

CAMPUS PANORAMIC VIEW

池袋キャンパス全景

2023年4月1日現在

- 多目的トイレ
- エレベーター
- 学生食堂
- 売店
- AED設置建物
- 掲示板
- インフォメーションボード
5・6・8・14号館・
ポール・ラッシュ・アスレチックセンター内
*図書館、学生相談所にも専用の掲示板があります。
- 公衆電話(建物外)
4号館 角
- 駐輪場
- 卒煙支援エリア



施設 MAP

- 1 本館(1号館/モリス館)
- 2 2号館(1F:学校・社会教育講座事務局)
- 3 3号館(1F:入学センター)
- 4 4号館
- 5 5号館(1F:学生部、立教サービスマーケティングセンター、ボランティアセンター、陸前高田サテライト事務局、立教プリンティングステーション、B1F:レストランアイビー(学生食堂)、コモンルーム)
- 6 6号館(1F:全学共通教育事務局、キャリアセンター、ジェンダーフォーラム)
- 7 7号館
- 8 8号館(3~5F:PC教室、4F:メディアセンター)
- 9 9号館(1F:軽食堂(学生食堂)・コモンルーム、立教セカンドステージ大学事務局・ラウンジ)
- 10 10号館
- 11 11号館(4F:独立研究科事務局)
- 12 12号館(1F:警備室、しょうがい学生支援室、TULLY'S COFFEE、B2~1F:池袋図書館)
- 13 13号館
- 14 14号館
- 15 マキムホール(15号館)(1F:国際センター、日本語教育センター、中2F:グローバルラウンジ、2F:グローバル教育センター、3F:国際化推進機構、グローバル・リベラルアーツ・プログラム運営センター)
- 16 16号館
- 17 17号館
- 18 ロイドホール(18号館)・池袋図書館
- 19 ポール・ラッシュ・アスレチックセンター
- 20 診療所・保健室棟
- 21 第一食堂(学生食堂)
- 22 メーザーライブラリー記念館(旧館1F:立教学院史資料センター、立教学院展示館事務局、2F:立教学院展示館、新館1F:落とし物窓口、共生社会研究センター、2F・3F:メーザー・ラーニング・コモンズ)
- 23 チャペル(立教学院諸聖徒礼拝堂)
- 24 チャペル会館(1F:チャプレン室事務局)
- 25 タッカーホール(1F:教務事務センター)
- 26 タッカーホール別棟(2F:人権・ハラスメント対策センター)
- 27 セントポールプラザ(1F:ローソン、2F:文具、書店、3F:立教カード事務局、立教トラベルプラザ、立教ほけんプラザ)
- 28 ウィリアムズホール(学生関係施設、2F:東京ハラルデリ&カフェ(学生食堂))
- 29 旧江戸川乱歩邸
- 30 太刀川記念館
- 31 鈴懸の径
- 32 セントポールズ会館(1F:日比谷松本楼)
- 33 ライフスナイダー館
- 34 立教学院事務棟(1F:経理課)
- 35 立教学院事務棟アネックス
- 36 ミッチェル館(1F:エンゼルルーム)
- 37 ミッチェル館別棟
- 38 ミッチェル館西棟
- 39 学生相談所
- 40 事業会館アネックス
- 41 立教学院内郵便局

掲示板 MAP

- 1 タッカーホール前
 - 全学共通の事項
 - 全学共通科目
 - 文学部・研究科
 - キリスト教学研究科
 - グローバル・リベラルアーツ・プログラム
- 2 本館横
 - 経済学部・研究科
 - 理学部・研究科
 - 社会学部・研究科
 - 法学部・研究科
 - 経営学部・研究科
 - 異文化コミュニケーション学部・研究科
- 3 チャペル横
 - チャペル情報
- 4 2・7号館(A棟)間
 - 学校・社会教育講座
- 5 11号館内
 - ビジネスデザイン研究科
 - 21世紀社会デザイン研究科
 - 人工知能科学研究科
- 6 10号館内
 - 人権・ハラスメント対策センター
 - ジェンダーフォーラム・キャリアセンター
- 7 8号館西側
 - 国際センター
 - 総合研究センター
- 8 4号館前東側
 - 体育会
 - 学生部
- 9 5号館内
 - 学生部(奨学金情報など)
 - 立教サービスマーケティングセンター
 - ボランティアセンター
 - 陸前高田サテライト事務局
 - キャリアセンター
- 10 立教通り
 - 大学主催行事
- 11 6号館内
 - キャリアセンター
 - ジェンダーフォーラム
- 12 12号館内
 - しょうがい学生支援室
 - リサーチ・インシアティブセンター
- 13 4号館前西側
 - 学生相談所
- 14 診療所・保健室棟前
 - 診療所
 - 保健室
- 15 タッカーホール別棟内
 - 人権・ハラスメント対策センター



※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部閉鎖している場合があります。

池袋キャンパス 校舎案内

教室番号の見方

(例) 5号館3階B棟

5 3 2 3

その階の東南隅の教室を01として右廻りの順に番号を与える。
5号館B棟C棟について20番台で表示する。

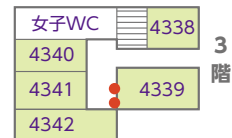
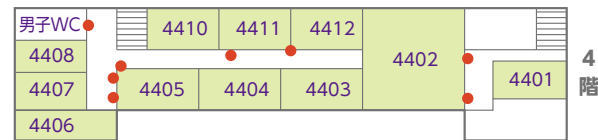
号館を示す。
ただし
1…本館 A…11号館 M…マキムホール(15号館)
T…タッカーホール C…13号館
X…10号館 D…14号館

階を示す(地下はB)

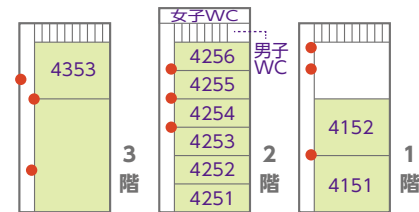
本館



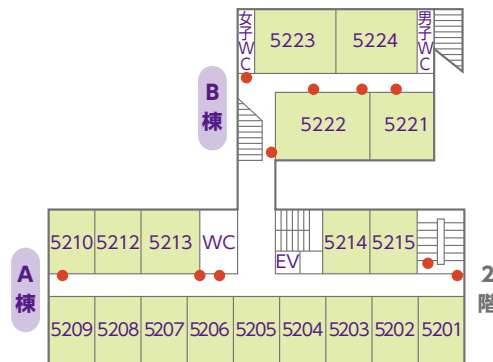
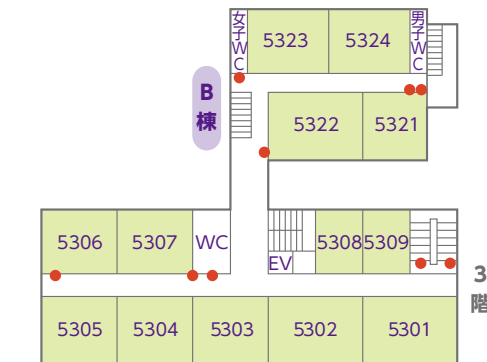
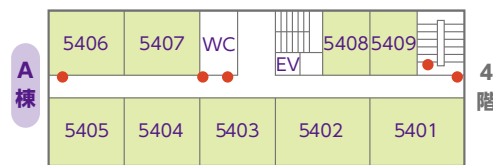
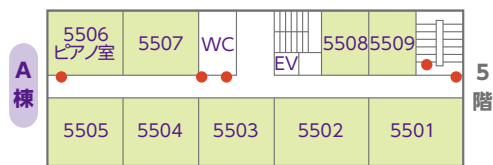
4号館



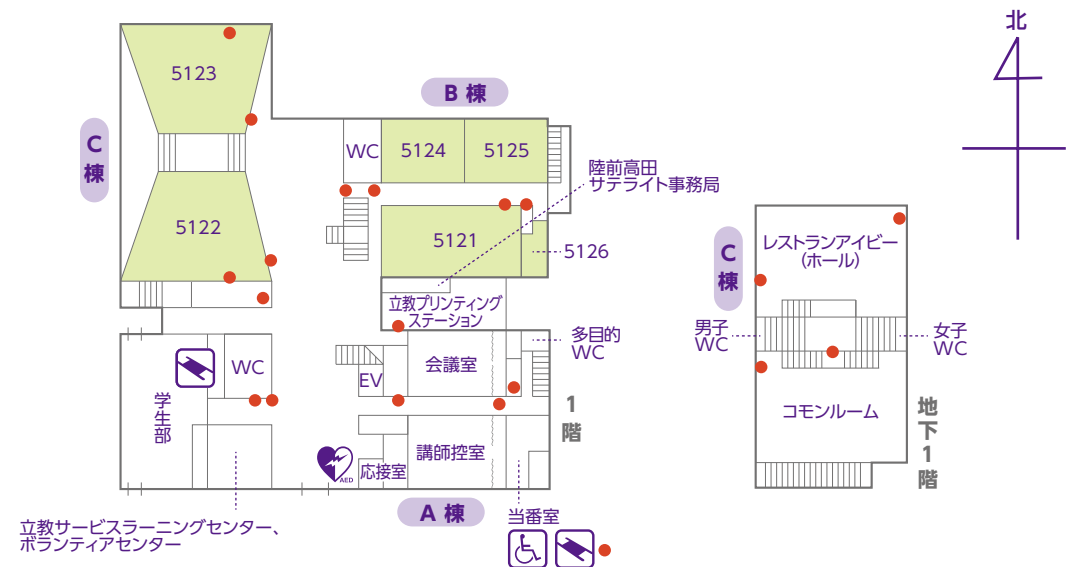
4号館別棟



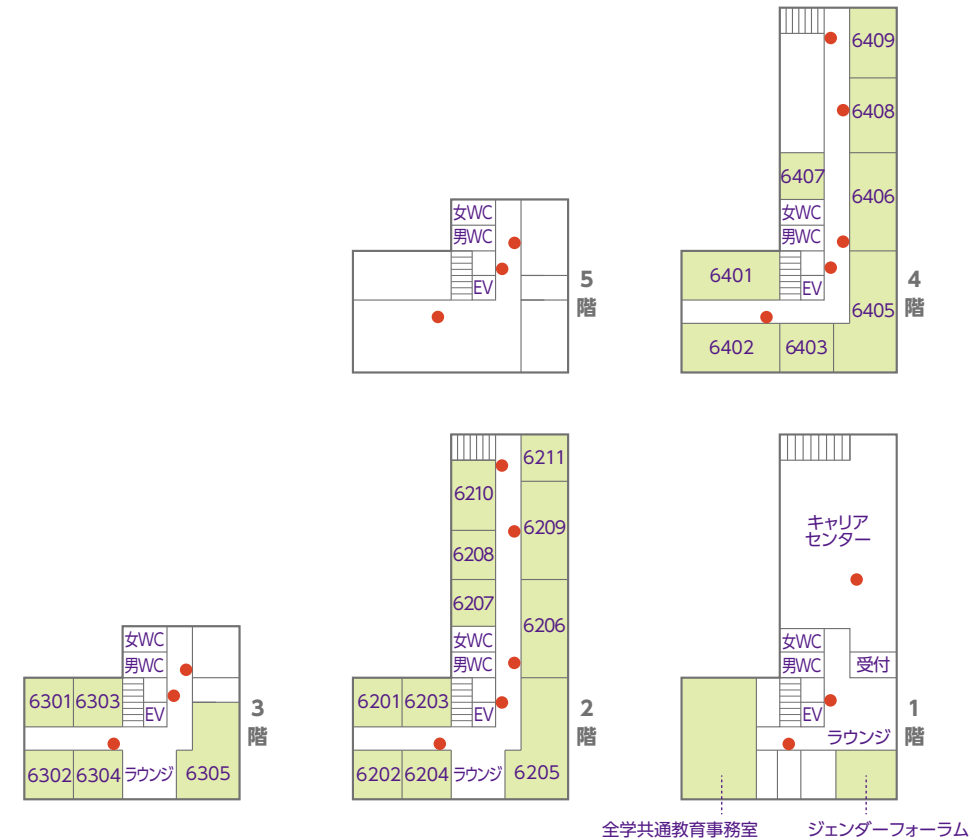
5号館



5号館



6号館



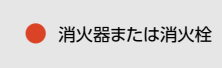
診療所、保健室、4・5・12号館各1階当番室



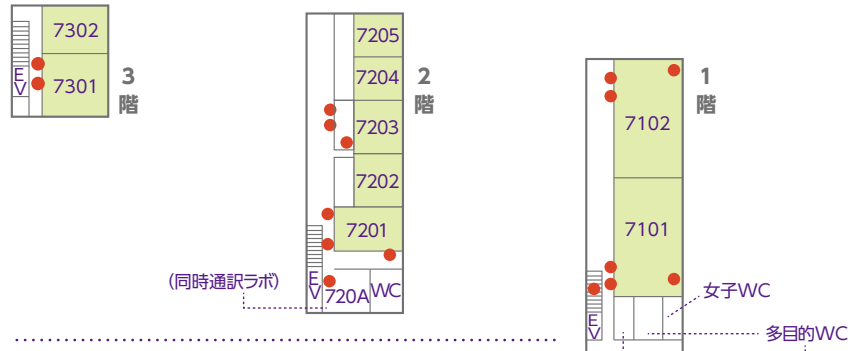
5号館1階入口、12号館1階警備室脇、11号館1階エントランス、ボール・ラッシュ・アスレチックセンター(地下1階教員控室、地下1階エレベーターホール、4階エレベーターホール)、ウィリアムズホール1階(14号館側)



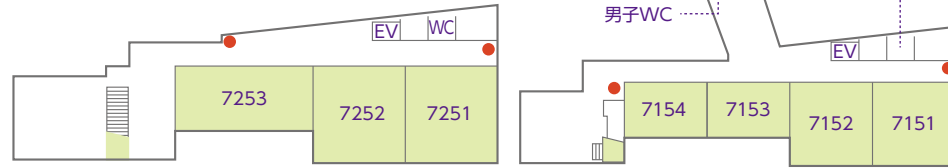
診療所、保健室、5号館1階学生部、4・5・12号館各1階当番室、タッカーホール1階(東側階段そば)



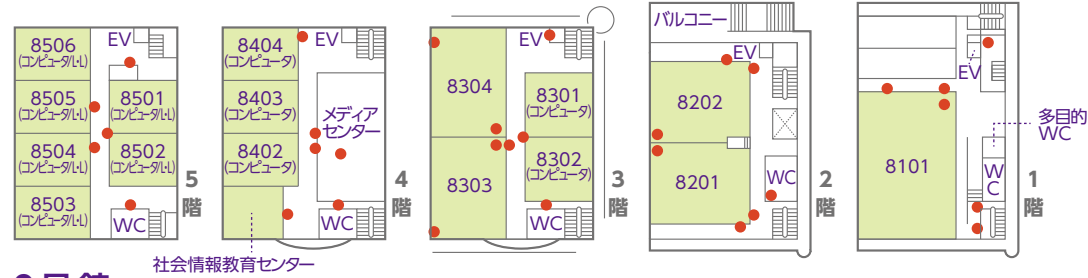
7号館 (A棟)



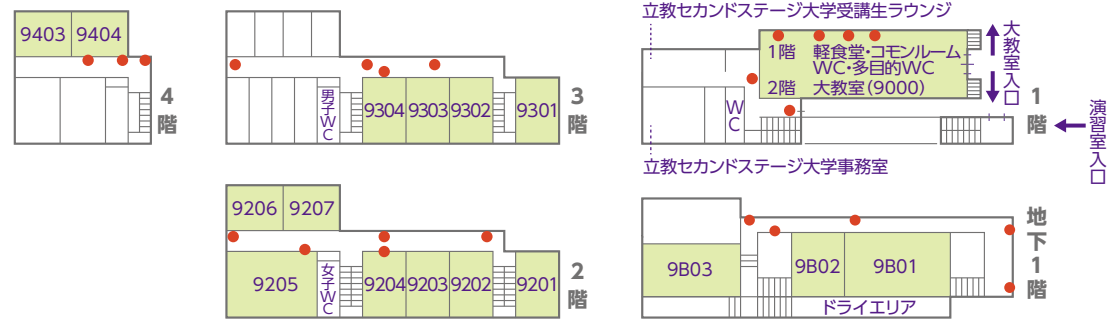
7号館 (B棟)



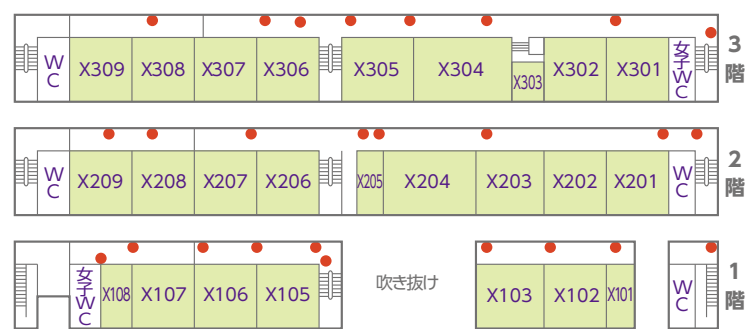
8号館



9号館

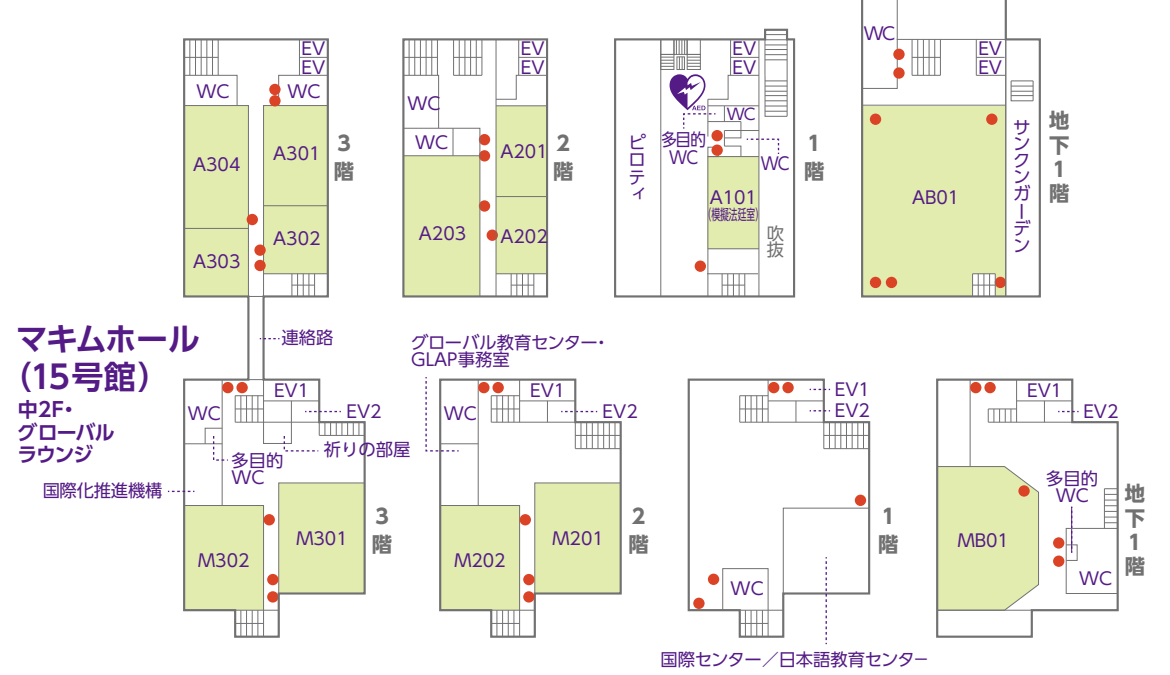


10号館

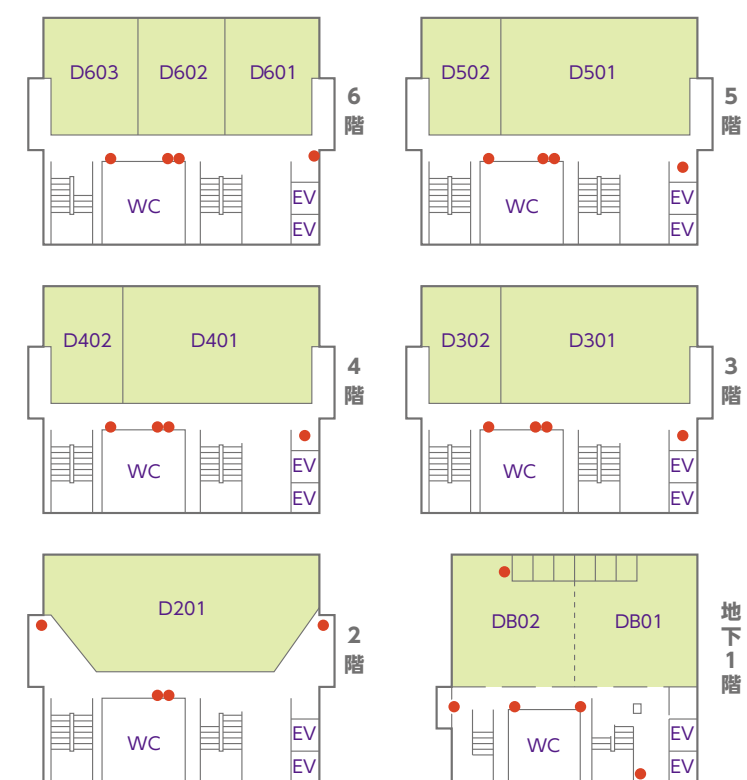


11号館

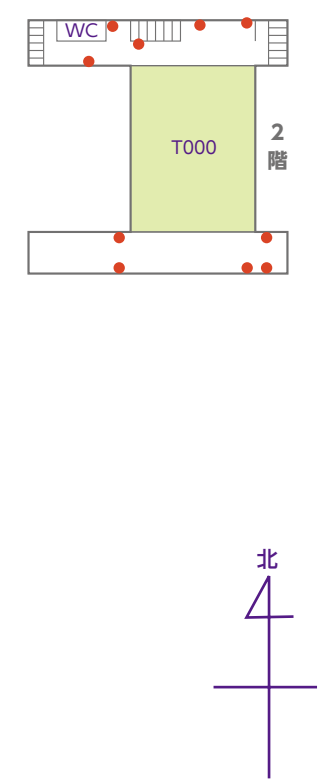
4F・独立研究科事務室など



14号館



タッカーホール



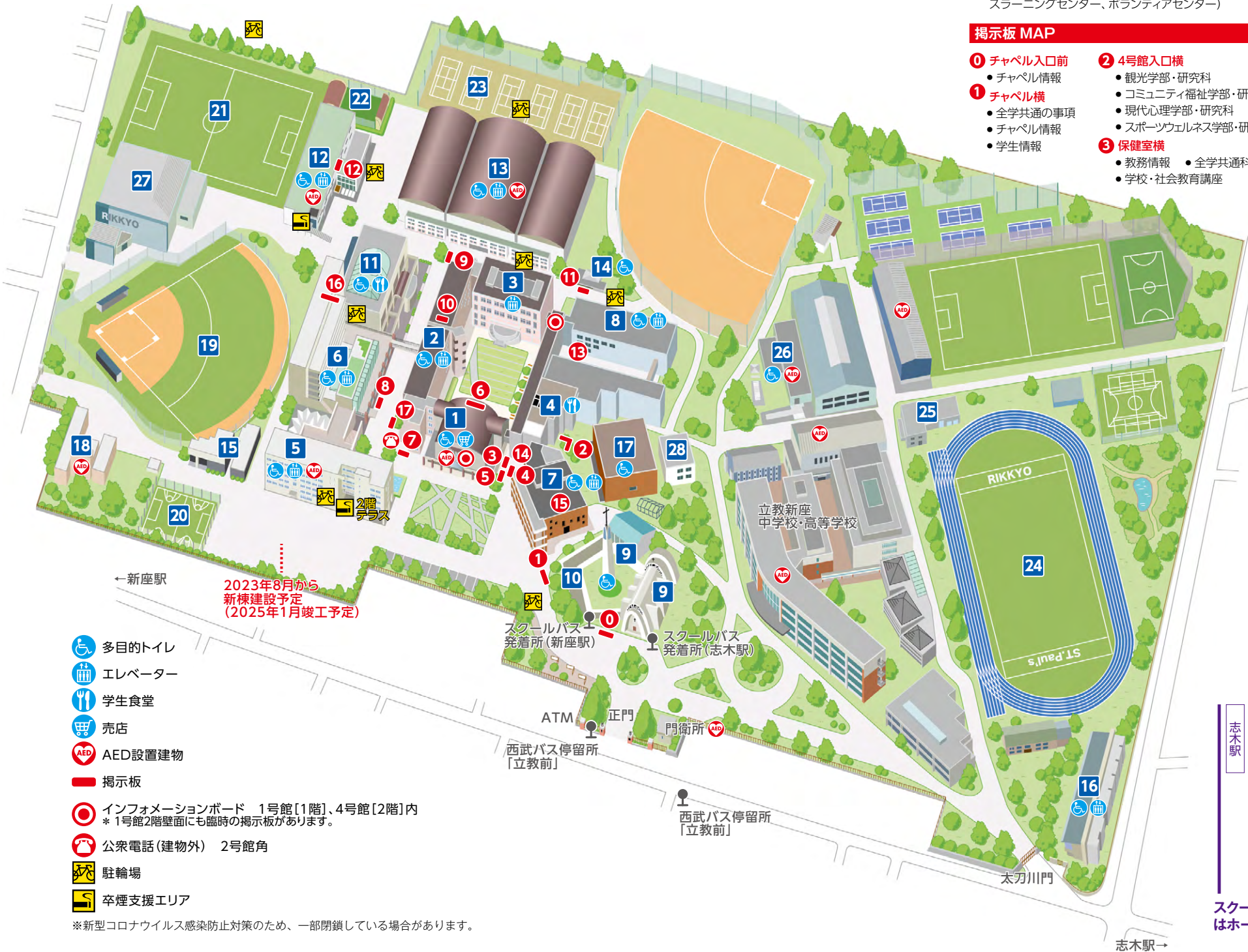
車椅子設置場所 | 診療所、保健室、4・5・12号館各1階当番室
 AED設置場所 | 5号館1階入口、12号館1階警備室脇、11号館1階エントランス、ボール・ラッシュ・アスレティックセンター(地下1階教員控室、地下1階エレベーターホール、4階エレベーターホール)、ウィリアムズホール1階(14号館側)
 担架設置場所 | 診療所、保健室、5号館1階学生部、4・5・12号館各1階当番室、ウィリアムズホール、ボール・ラッシュ・アスレティックセンター
 消火器または消火栓

NIIZA

CAMPUS PANORAMIC VIEW

新座キャンパス全景

2023年4月1日現在



2023年8月から
新棟建設予定
(2025年1月竣工予定)

- 多目的トイレ
- エレベーター
- 学生食堂
- 売店
- AED設置建物
- 掲示板
- インフォメーションボード 1号館[1階]、4号館[2階]内
* 1号館2階壁面にも臨時の掲示板があります。
- 公衆電話(建物外) 2号館角
- 駐輪場
- 卒煙支援エリア

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部閉鎖している場合があります。

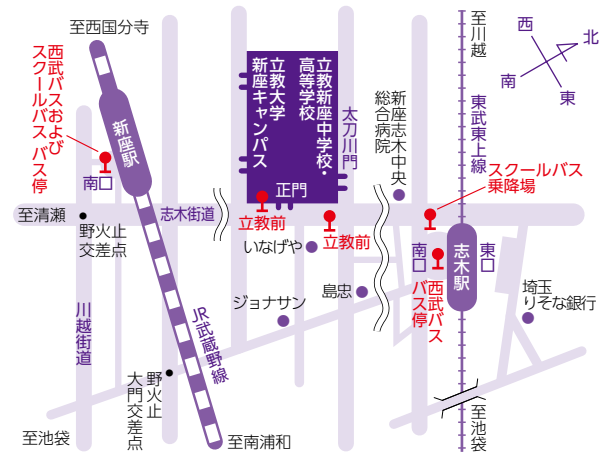
施設 MAP

- 1 1号館(1F:キャリアセンター、情報ラウンジ、保健室、セントポールプラザ(書店・FamilyMart))
- 2 2号館
- 3 3号館
- 4 4号館(1F:こかげ(学生食堂)、東京ハラルデリ&カフェ(学生食堂)、コモンルーム)
- 5 5号館
- 6 6号館(1F:新座図書館、2F:しおり(新座図書館ラーニング・commons)、3F:人権・ハラスメント対策センター)
- 7 7号館(1F:教務事務センター、学校・社会教育講座実習指導室、学校・社会教育講座事務室、2F:学生部、しょうがい学生支援室、国際センター、日本語教育センター、立教サービスラーニングセンター、ボランティアセンター)
- 8 8号館(1F:講師控室、グローバルラウンジ、交流ラウンジ、2F:PC教室、メディアセンター、3F:PC教室)
- 9 チャペル(立教学院聖パウロ礼拝堂)、ベルタワー
- 10 チャペル会館
- 11 Forest(学生食堂)
- 12 ユリの木ホール(学生関係施設)
- 13 体育館
- 14 学生相談所
- 15 スタジオ棟、実験棟
- 16 太刀川記念交流会館
- 17 新座保存書庫、心理教育相談所

- 18 野球部合宿所(智徳寮)
- 19 野球場
- 20 多目的コート
- 21 多目的グラウンド
- 22 弓道場
- 23 テニスコート
- 24 セントポールズ・フィールド
- 25 フィールドハウス
- 26 セントポールズ・アクアテックセンター
- 27 室内練習場
- 28 NM1ビル(1F:エンゼルーム)

掲示板 MAP

- 0 チャペル入口前
 - チャペル情報
- 1 チャペル横
 - 全学共通の事項
 - チャペル情報
 - 学生情報
- 2 4号館入口横
 - 観光学部・研究科
 - コミュニティ福祉学部・研究科
 - 現代心理学部・研究科
 - スポーツウェルネス学部・研究科
- 3 保健室横
 - 教務情報 ●全学共通科目
 - 学校・社会教育講座
- 4 7号館1階壁面
 - 全学共通の事項
 - 学校・社会教育講座
- 5 1号館北側保健室入口
 - 保健室
- 6 1号館売店入口横
 - キャリアセンター
- 7 2号館前
 - キャリアセンター
- 8 6号館図書館入口横
 - 図書館
- 9 2号館南側
 - 体育会 ●学生健康保険互助組合
- 10 2号館内
 - 学生情報 ●国際センター
 - 保健室 ●学生相談所
 - チャペル ●新座図書館
 - 新座キャンパス事務室
- 11 学生相談所前
 - 学生相談所
- 12 ユリの木ホール
 - 学生情報 ●ボランティアセンター
- 13 4号館壁面
 - 国際センター
 - 立教サービスラーニングセンター
 - ボランティアセンター
 - しょうがい学生支援室
- 14 4号館2階(7号館屋外連絡通路側)
 - 奨学金情報
- 15 7号館2階
 - 新座キャンパス学生支援部局からのお知らせ
- 16 6号館3階
 - 人権・ハラスメント対策センター
- 17 2号館電話横
 - ボランティアセンター



- #### 志木駅
- 東武東上線 志木駅利用
(東京メトロ有楽町線・副都心線相互乗り入れ)
池袋～志木
所要時間(標準) 急行約20分 準急約23分
*急行・準急は昼間はおよそ10～15分間隔で運転
- (1) 志木駅南口西武バス利用
清瀬駅北口行き(3番乗場)
所沢駅東口行き(3番乗場)
「立教前」下車 乗車時間約10分
 - (2) スクールバス利用
運行時間7:30～22:00
運賃無料 乗車時間約7分
 - (3) 徒歩
志木駅南口～正門 所要時間約15分

- #### 新座駅
- JR武蔵野線 新座駅利用
- (1) 新座駅南口西武バス利用
志木駅南口[北野入口経由]行き(1番乗場)
「立教前」下車 乗車時間約10分
 - (2) スクールバス利用
運行時間7:30～22:00
運賃無料 乗車時間約10分
 - (3) 徒歩
新座駅～正門 所要時間約25分

スクールバスの時刻表、運行情報はホームページをご覧ください。

LINKO <https://www.rikkyo.ac.jp/access/schoolbus> スクールバス運行情報

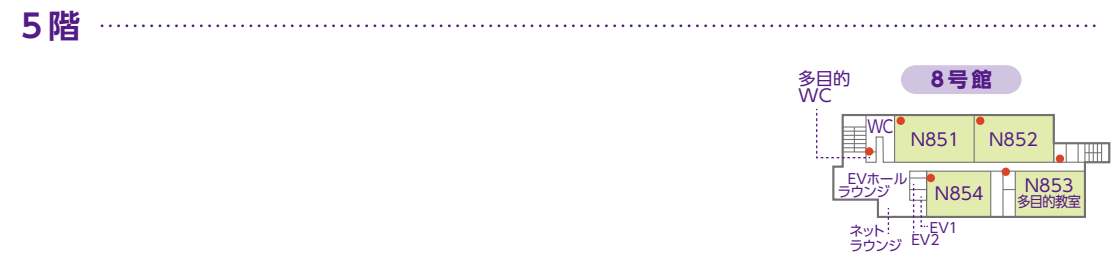
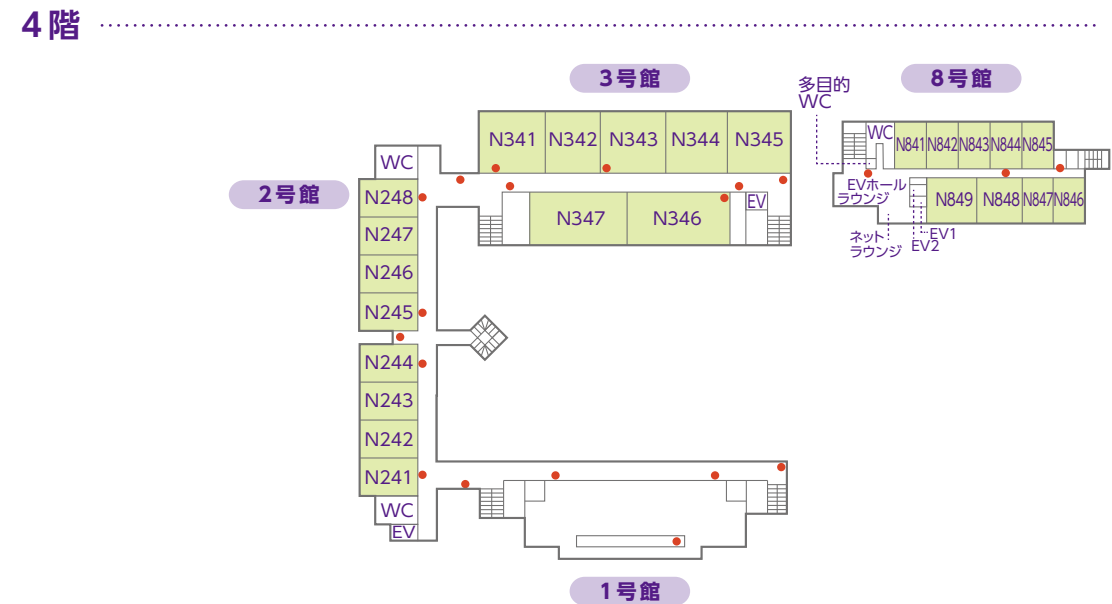
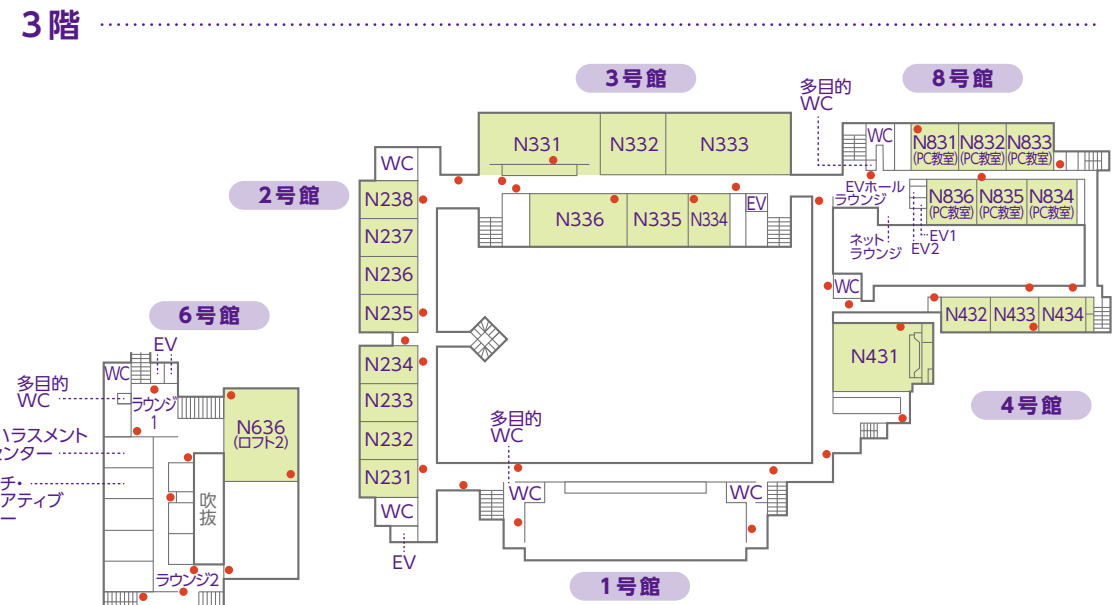
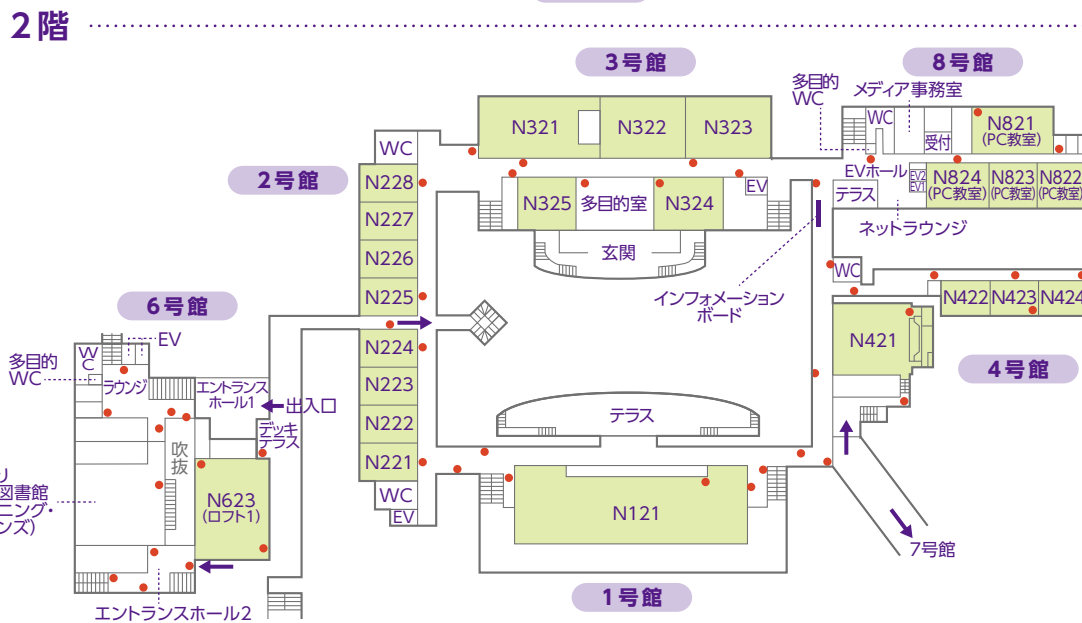
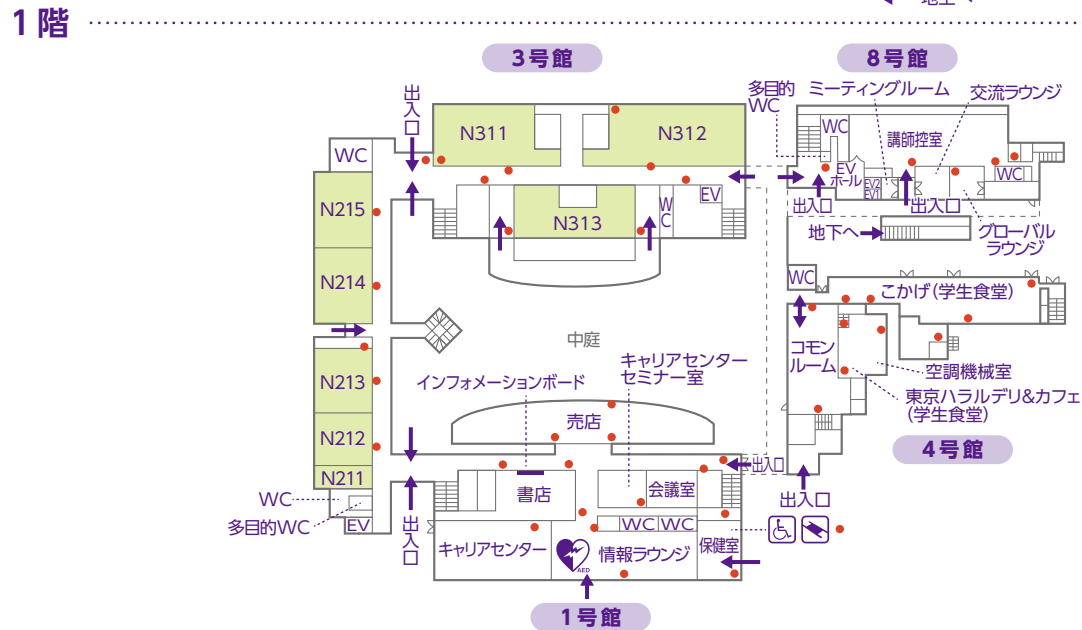
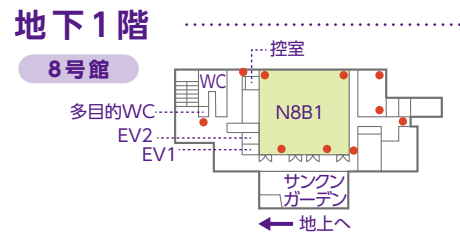
新座キャンパス 校舎案内

教室番号の見方

(例) N 1 2 1

Nは新座を示す
号館を示す
※ただしTは体育館を示す

1 階を示す (地下はB)
番号



車椅子設置場所 保健室、7号館1階、7号館2階(ボランティアセンター、しょうがい学生支援室) 体育館1階事務室

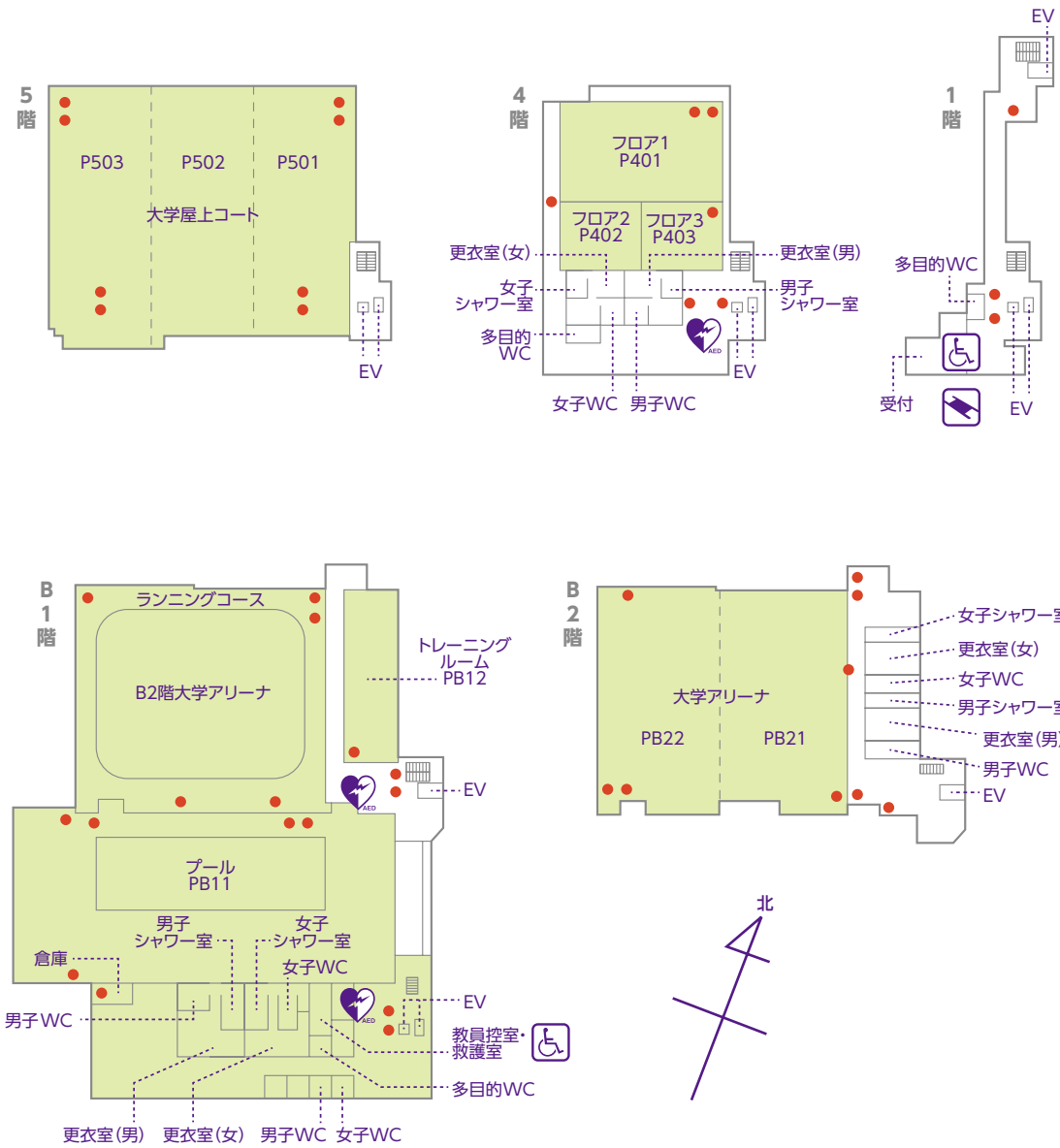
AED設置場所 1号館1階情報ラウンジ、5号館1階当番室前、門衛所、体育館1階事務室、野球部合宿所(智徳寮)、ユリの木ホール1階、セントポールズ・アクアティックセンター事務室

担架設置場所 保健室、体育館1階事務室

● 消火器または消火栓

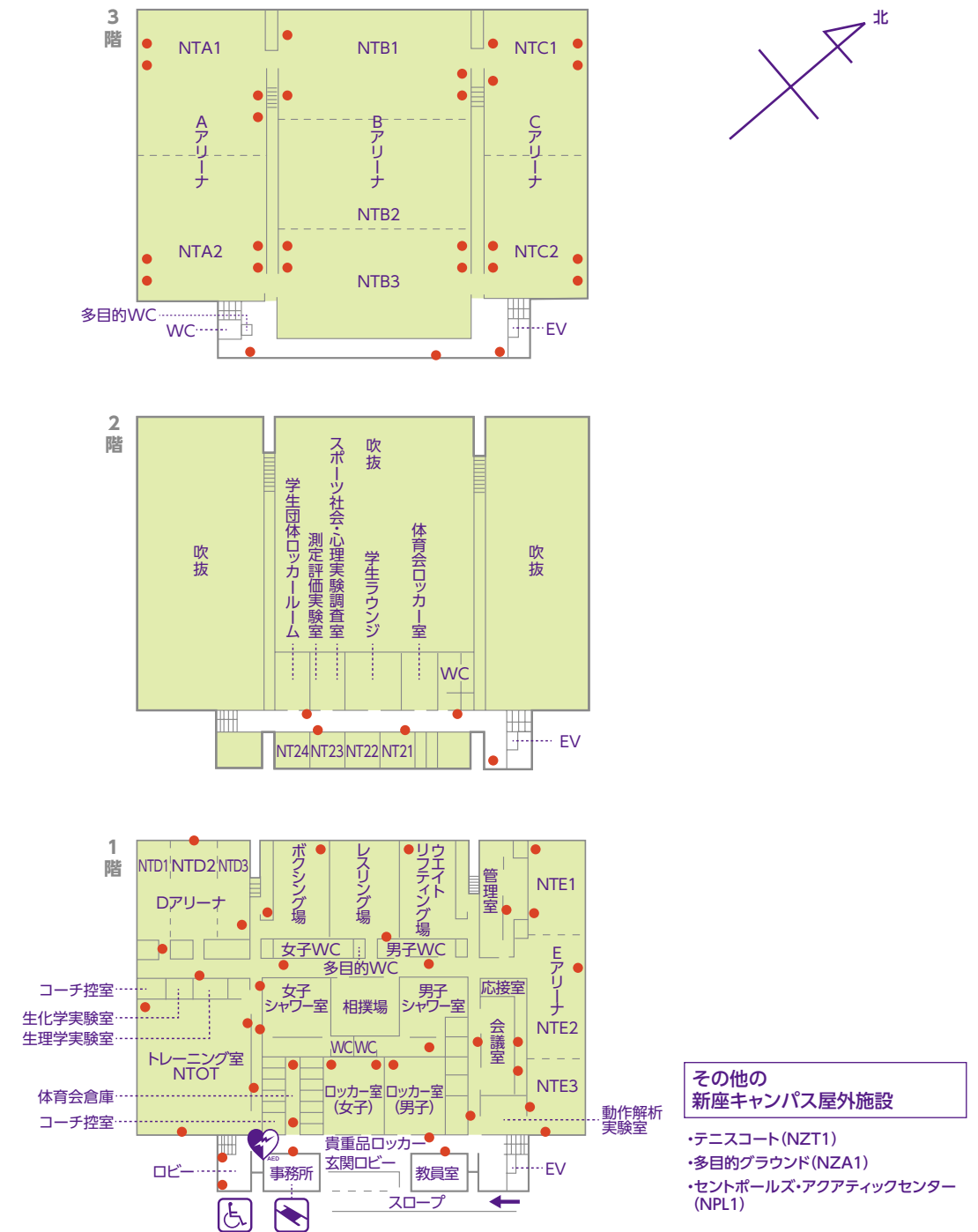
体育館案内

ポール・ラッシュ・アスレチックセンター (池袋キャンパス)



- 車椅子
- AED
- 担架
- 消火器または消火栓

新座体育館



- 車椅子
- AED
- 担架
- 消火器または消火栓

緊急時の連絡先一覧

連絡・掲示板

学生への連絡事項は原則として掲示によって伝達します。したがって、掲示した事項については全学生に伝達されたものとみなしますので、見逃すことのないように十分注意してください。

学内掲示板

(1) 全学共通の掲示板

公示・学年暦・f-Campus等全学生にかかわる連絡事項があります。

(2) 各学部・研究科、事務局の掲示板

各学部・研究科や事務局からの様々な連絡事項があります。

(3) インフォメーションボード

休講情報、教室変更、学生呼び出しなどの連絡事項があります。

(4) 移動掲示板

仮設の掲示板等で、キャンパス内の通行の多い場所(校舎入口、事務局前など)に設置されています。講演会情報などの連絡事項があります。

掲示板の位置は、下記ページで確認してください。

[池袋] P.03 ~ 04 池袋キャンパス全景 [新座] P.09 ~ 10 新座キャンパス全景

学外からの連絡事項確認

SPIRIT から学生生活に必要な情報を確認する

LINK 授業に関する教務部のページ
https://spirit.rikkyo.ac.jp/academic_affairs/

LINK 在学生向けのお知らせ
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/>

RIKKYO Mobile を利用してスマートフォン等から確認する

LINK RIKKYO Mobile を利用する
<http://s.rikkyo.ac.jp/SPmobile>

呼び出し・問合せには応じません

家族や友人による学外からの呼び出しや伝言には原則として応じていません。また、住所、電話番号などについての問合せにも一切応じないことになっています。仮に住所などの問合せをしてきた側にしかるべき理由があったとしても、本人の承諾がない限り、先方に情報を提供することはありません。皆さんのプライバシーは十分な管理の下に保護されていますので、大学には正確な住所・電話番号を届けてください。

IKEBUKURO CAMPUS

池袋キャンパス

外線から電話する場合は **03-3985-** 内線番号

項目	連絡先(内線番号)
不審物・不審者を発見した。	総務課(内線: 2253)、警備室(内線: 2288)、学生部(内線: 2438) 緊急の場合は、直接110番通報。その後、総務課、警備室または学生部に連絡
けが人・急病人が出た。	保健室(内線: 2651)、診療所(内線: 2783)、総務課(内線: 2253)、 学生部(内線: 2438)、休日・夜間は警備室(内線: 2288) 緊急の場合は、直接119番通報。その後、総務課・警備室または学生部に連絡
火災が発生した。	119番⇒その後、総務課(内線: 2253)、警備室(内線: 2288)、 学生部(内線: 2438)に連絡
地震・停電等でエレベーター内、電気錠設置の建物内にいた場合。	エレベーター内のインターホンで通報の後に、警備室(内線: 2288)に連絡。 電気錠は自動的に開くか、内側から鍵を開けて外に出ることができますから、閉じ込められることはありません。
盗難の現場を目撃した、盗難の被害に遭った。	学生部(内線: 2438)、総務課(内線: 2253)、休日・夜間は警備室(内線: 2288)
窓ガラスなど、器物が破損した。	学生部(内線: 2438)、中央監視室(内線: 4107)、休日・夜間は警備室(内線: 2288)
漏水・トイレ詰まりなど、設備が故障している。	中央監視室(内線: 4107)、休日・夜間は警備室(内線: 2288) AV機器の故障はメディアセンター(内線: 3068)
建物が破損している。	中央監視室(内線: 4107)、休日・夜間は警備室(内線: 2288)

NIIZA CAMPUS

新座キャンパス

外線から電話する場合は **048-471-** 内線番号

項目	連絡先(内線番号)
不審物・不審者を発見した。	門衛所(内線: 6600) 緊急の場合は、直接110番通報。その後、門衛所に連絡
けが人・急病人が出た。	保健室(内線: 6680)、学生部(内線: 6974 ⁶⁹²⁴)、休日・夜間は門衛所(内線: 6600) 緊急の場合は、直接119番通報。その後、門衛所に連絡
火災が発生した。	119番⇒門衛所(内線: 6600)に連絡
地震・停電等でエレベーター内、電気錠設置の建物内にいた場合。	エレベーター内のインターホンで通報の後に、門衛所(内線: 6600)に連絡。 電気錠は自動的に開くか、内側から鍵を開けて外に出ることができますから、閉じ込められることはありません。
盗難の現場を目撃した、盗難の被害に遭った。	6974 ⁶⁹²⁴ 学生部(内線: 6974 ⁶⁹²⁴)、休日・夜間は門衛所(内線: 6600)
窓ガラスなど、器物が破損した。	6974 ⁶⁹²⁴ 学生部(内線: 6974 ⁶⁹²⁴)、施設課(内線: 6760)、休日・夜間は門衛所(内線: 6600)
漏水・トイレ詰まりなど、設備が故障している。	施設課(内線: 6760)、休日・夜間は門衛所(内線: 6600) AV機器の故障はメディアセンター(内線: 6686)
建物が破損している。	施設課(内線: 6760)、休日・夜間は門衛所(内線: 6600)

不審物、不審者を発見した場合

発見・連絡

不審物がある

不審者がいる

学外者がピラを配布している

無理な勧誘をしようとしている

このような物・人を見かけたら、

【池袋】総務課(03-3985-2253)、警備室(03-3985-2288)または学生部(03-3985-2438)、

【新座】門衛所(048-471-6600)に連絡してください。

警察に通報する場合

不審者が暴れているなど、身に危険がおよぶような場合は、**直接110番**通報してください。

通報後、必ず【池袋】総務課(03-3985-2253)、警備室(03-3985-2288)または学生部(03-3985-2438)、

【新座】門衛所(048-471-6600)に連絡してください。

けが人・急病人

けが人・急病人が発生した場合

- 学内で、授業中、課外活動中などにけが人、急病人が発生した場合は、教員、監督、コーチなどの指示に従い、冷静に対応してください。
- 学生だけの場合は、保健室と学生部に速やかに連絡してください。保健師や学生部員が対応します。もし、連絡がつかなかったり、夜間や休祝日の場合は、【池袋】警備室、【新座】門衛所に連絡をしてください。

※連絡先はp.63を参照。

※学内の車椅子設置場所は池袋キャンパス全景p.3～p.4、新座キャンパス全景p.9～p.10を参照。

保健師・学生部員の不在などにより救急車に同乗することになった場合

- 筆記具、現金、携帯電話を携帯してください。
- けが人や急病人の荷物も忘れずにください。
- 搬送先の病院が決まったら、【池袋】警備室(03-3985-2288)、【新座】門衛所(048-471-6600)に連絡してください。

AED(自動体外式除細動器)について

- AEDは突然の心停止の原因となる重症不整脈に対し、心臓に電気ショックを与え、心臓が本来持っているリズムに回復させるための医療機器です。
- けが人や急病人に反応がなく、普段どおりの息をしていない場合に使用してください。
- 学内AED設置場所
【池袋】5号館1階入口、12号館1階警備室脇、11号館1階エントランス、ボール・ラッシュ・アスレティックセンター(地下1階教員控室、地下1階エレベーターホール(トレーニングルーム側)、4階エレベーターホール)、ウィリアムズホール1階(14号館側)
【新座】1号館1階情報ラウンジ、5号館1階当番室前、体育館1階事務室、門衛所、野球部合宿所(智徳寮)、ユリの木ホール1階、セントボールズ・アクアティックセンター事務室
【富士見総合グラウンド】クラブハウス内事務室、トイレ棟(準硬式野球場横)

次の場合は迷わずに救急車を呼んでください

- ① 明らかに大けがと思われる、意識がない場合。
- ② 頭部、顔部、腹部、目を強打した場合。

救急車を呼ぶときの注意

消防署<119番>とのやりとりの例

消防署:119番、消防署です。火事ですか?救急ですか?

通報者:救急です。

消防署:あなたのお名前と住所を教えてください。

通報者:立教大学学生の〇〇〇〇です。

住所は(池袋)豊島区西池袋3-34-1立教大学〇〇〇〇です。

(新座)新座市北野1-2-26立教大学〇〇〇〇です。

消防署:今、お使いの電話番号をお伝えください。

通報者:〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇です。

消防署:どうしましたか?

通報者:学生が階段から落下しました。頭を打ったようです。意識はあります。

消防署:救急車が進入する際の目印をお伝えください。

通報者:(池袋)二又交番を左折すると池袋キャンパスがあります。警備室の指示に従ってください。

(新座)新座キャンパス門衛所の指示に従ってください。

救急車を呼ばずに救急医療機関を利用する場合は、下記の機関へ問い合わせてください。

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| (1) 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 | 03-5272-0303 |
| (2) 埼玉県救急医療情報センター | 048-824-4199 |
| *学生健保契約医療機関「新座志木中央総合病院」048-474-7211 | |

火災

火災をみつけたら

- ① まず大声で「火事だ!」と叫び、周りの人に知らせる。
- ② 119番に通報し、その後、【池袋】総務課(03-3985-2253)または警備室(03-3985-2288)、【新座】門衛所(048-471-6600)に連絡する。
- ③ 消せると思える程度なら消火器などで初期消火を行う。
※学内の消火器設置場所は、池袋キャンパス全景p.3～p.4、新座キャンパス全景p.9～p.10を参照。

避難に際して

- ① 火の手が大きいようであれば、消火活動はやめてすぐに避難する。
- ② ハンカチなどで煙を防ぎつつ、姿勢を低くして避難する。
- ③ 残存者がいないことを確認できれば、扉を閉めて火や煙を遮断する。

地震・台風・学校感染症に罹患した場合など

8つのポイント

- 身の安全を確保する。
- 落下物に注意し、外にはあわてて飛び出さない。
- 窓や戸を開け、避難口を確保する。
- 火の始末はすぐ。火が出た時は初期消火を。
- 電気・ガス等を確実に止める(二次災害を防ぐ)。
- けが人は助け合って救出・救護を。
- 門や塀には近づかない。
- 正しい情報の収集。

教室・研究室・部室・図書館などでは

- 頭上からの落下物に注意。机の下にもぐるか、カバン・衣類などで身を守る。机の下にもぐる場合は、しっかりと机の足をおさえること。
- カーテンやブラインドを閉めることで、ガラスの飛散を防ぐ(ただし無理はしない)。
- 地震がおさまったら、落ち着いて避難する。その際、エレベーターは閉じ込められる危険性があるので、使用しないこと。
- 実験などで劇物等を使用している場合は特に処置に注意すること。

大規模地震発生時の安否確認について

1. 緊急連絡システム

(※本システムは本学学生および専任教職員を対象としています)
緊急連絡システムとは、大規模地震が発生した際に、大学から自動的にみなさんの携帯電話等のメールアドレス宛てにメールを送信し、みなさんの安否を確認するシステムです。送信する宛先は、入学時または履修登録時に届け出ていただいたアドレスですが、在学中に変更した場合は、必ず教務関係窓口(教務事務センター<池袋>、教務事務センター<新座>、独立研究科事務室、セカンドステージ大学事務室)に届け出てください。なお、この緊急連絡システムが正常に機能するかを確認するために、年1~2回のテストを実施します。また、この緊急連絡システムを利用して、緊急時の全学休講など重要なお知らせをすることもあります。

2. 連絡方法

大規模地震が発生したら、次のいずれかの方法で安否の状況を大学に報告してください(右図参照)。

携帯電話等が使用可能な場合

みなさんの携帯電話等に送られてきた大学からのメールに返信してください。

携帯電話等が使用できない場合

●キャンパス内または周辺にいる場合…

防災のしおりの巻末にある「安否確認カード」を池袋キャンパス警備室、新座キャンパス門衛所に設置された「安否確認投入箱」に投入してください。

●キャンパス外にいる場合…

下記の「大規模災害時の大学内主要連絡先」に電話連絡してください(郵送も可)。

池袋キャンパス

東京都豊島区
西池袋3-34-1

総務部総務課…………… 03-3985-2253
学生部…………… 03-3985-2437
警備室(24時間)…………… 03-3985-2288

新座キャンパス

埼玉県新座市
北野1-2-26

総務部
新座キャンパス事務室 …… 048-471-6674
学生部…………… 048-471-6673
門衛所(24時間)…………… 048-471-6600

安否確認方法の流れ

大規模地震発生

緊急連絡システム

地震発生後、登録済みの携帯電話等に安否問い合わせのメールが届く。

メールでその時点での安否情報を回答する。

大学に回答が届く。

安否確認カード

携帯電話等からのメールが送信できない。

防災のしおりの安否確認カードに安否情報を記入する。

キャンパス内または周辺にいる場合は、警備室、門衛所に設置された安否確認投入箱に投函する。キャンパスから離れた所にいる場合は、電話、郵送等により連絡する。

【災害時伝言板サービス】

携帯電話各社では「災害時伝言板サービス」の利用ができます。災害発生時に家族との連絡がとれるように準備しておくことをお勧めします。

※利用についての詳細は各社のホームページをご覧ください。
※毎月1日や防災週間等に体験版の利用ができます。

LINKO

NTTdocomo

https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/

au

<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>

SoftBank

<https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/>

Y!mobile

<https://www.ymobile.jp/service/dengon/>

大規模地震の警戒宣言が発令された場合の措置

大規模な地震の発生が予想され、大規模地震対策特別措置法に基づき地震防災対策強化地域判定会の招集が確認された場合には、大学は授業を休講とし、次の措置をとります。

1. 在宅中および通学途中の者は、登校を中止してください。
2. 構内にいる者は、大学からの連絡および指示に従ってください。
3. 警戒宣言解除後の授業の再開については、以下のとおりとします。
 - (1) 警戒宣言が午前5時までに解除された場合は、平常どおり授業を行います。
 - (2) 警戒宣言が午前9時までに解除された場合は、午前中の授業を休講とし、午後からの授業を行います。
 - (3) 警戒宣言が午前9時までに解除されない場合は、当日の授業を全日休講とします。なお、全日休講の場合は、大学の諸業務(窓口業務を含む)を行いません。

注:地震防災対策強化地域判定会 大規模地震対策特別措置法第3条1項に規定する地震防災対策強化地域に係る大規模な地震の発生のおそれに関する判定を行うために、気象庁長官の要請によって招集される判定会をいう。

台風の接近が予想される場合の措置

台風の接近等により、授業を平常通り行うことができないと判断した場合は、休講などの特別措置をとることがあります。特別措置の内容については、掲示、立教大学Webサイト、SPIRITトップページ「お知らせ」で確認してください。

LINKO 立教大学Webサイト
<https://www.rikkyo.ac.jp>

LINKO SPIRITトップページ「お知らせ」
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/>

*試験期間についても上記の措置をとることがあります。*大学の窓口業務、諸施設の利用については、各主管部局のWebサイトおよび掲示によって周知します。

学校感染症に罹患した場合の措置

学校感染症に罹患した場合は、出校停止となります。速やかに各教務担当事務局に連絡し、指示を受けてください(対象となる疾患は変更になる場合があるため、SPIRIT教務部ページおよびR Guideを確認してください)。

対象となる学校感染症

	疾患名
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS コロナウイルス)、中東呼吸器症候群(MERS コロナウイルス)、特定鳥インフルエンザ、新型インフルエンザ等感染症(新型コロナウイルス感染症等)、指定感染症
第2種	インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く)、百日咳、麻疹(はしか)、流行性耳下腺炎(おたふく)、風しん、水痘(水ぼうそう)、咽頭結膜熱(プール熱)、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症(医師より登校を控えるよう指示された場合のみ)

連絡先

池袋キャンパス教務事務センター TEL:03-3985-2220 | 新座キャンパス教務事務センター TEL:048-471-6942 | 独立研究科事務室 TEL:03-3985-2170

裁判員制度に伴う場合の措置

裁判員選任手続期日または裁判員に選任された公判期日のため裁判所へ出頭し、授業を欠席した学生は、所定の申請を行った場合、欠席扱いとなりません。詳細は履修要項を確認してください。

授業中にJアラートが作動(弾道ミサイル発射時)した場合の対応

授業中のキャンパスが警戒対象となった場合、身の安全確保を第一に行動してください。なお、大学からは構内における避難行動等の混乱による事故防止を主目的として、直ちに一斉放送を行います。放送時間は、池袋キャンパス・新座キャンパス共に、①授業期間中の月~土および祝日授業日は8:30~22:00、②休日および休業期間中は8:30~19:00とします。

LINKO <参考>内閣官房国民保護ポータルサイト
<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

自動車・オートバイ

自動車・オートバイを構内に入り入れることはできません。また、大学周辺の店舗やマンションの駐車場への無断駐車、公道への違法駐車は厳禁です。駐車禁止区域外であっても路上駐車は近隣の迷惑になります。通学には、電車・バスなどの公共交通機関を利用しましょう。但し、けがや身体ししょうがいにより通学が困難な場合や、学生団体が合宿や物品の搬入・搬出等で駐車が必要な場合は、事前の申し出により許可を受ければ自動車の乗り入れが認められます。所属キャンパスの学生部に相談してください。

駐輪ルール

自転車で通学する場合、必ず、所定の場所に駐輪してください(池袋キャンパス全景p.3～p.4、新座キャンパス全景p.9～p.10を参照)。駐輪場以外への駐輪は、車イス利用や荷物の運搬の際に迷惑がかかるばかりでなく、強風により倒れるなど大変危険です。また、池袋キャンパスでは構内への自転車の乗り入れは禁止です。本学では定期的に駐輪場の整理・点検を行い、指定された場所以外への駐輪と放置自転車を別の保管場所へ移動し、一定の期間が過ぎると処分しています。駐輪ルールを守り、誰もが気持ちよく使えるキャンパスを心がけましょう。なお、駐輪場内での事故・破壊(事件)・盗難については、大学は一切責任を負いません。

喫煙ルール

立教大学では「立教大学禁煙宣言」に基づき、キャンパス内は受動喫煙を防止するために、卒煙支援エリア以外、電子タバコ等も含め全面禁煙です。キャンパス外でも、吸わない人に配慮し、喫煙マナーを守りましょう。池袋キャンパスのある豊島区は区内全域が路上喫煙禁止、新座キャンパスのある新座市も、志木駅および新座駅周辺は路上喫煙禁止です(いずれも条例による)。なお、20歳未満の喫煙は法律で禁止されていますので、絶対に行わないでください。また、20歳未満の喫煙については、周りにいる学生が必ず止めてください。

LINK 立教大学禁煙宣言
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/notice/SitePages/no_smoking.aspx

スクールバス

新座キャンパスと東武東上線志木駅・JR武蔵野線新座駅、東武東上線志木駅と富士見総合グラウンドを結ぶ無料バスです。学生だけでなく、誰もが利用できます。座席や通路を占有したり、車内で飲食することのないよう、マナーを守って乗車してください。
※スクールバスの時刻表は[池袋]学生部 [新座]7号館1階で配布しています。また、立教大学のホームページ等でも確認できます。

LINK スクールバス運行情報
<https://www.rikkyo.ac.jp/access/schoolbus>

私語

授業中の私語や携帯電話の利用は厳禁です。ひそひそ声なら大丈夫だろうと思っても、周りの人にとっては非常に迷惑になります。より良い教室環境を作り上げましょう。

近隣住民の方への配慮

立教大学の教育研究は近隣の方々のご理解とご協力があってこそ成り立つものです。通学時に、横に広がって歩いたり、歩きタバコやゴミの投げ捨てをしたりすることのないようにしてください。大学周辺の道路への駐車も、近隣の方々、特に小さな子どもたちやお年寄りの通行に大きな妨げとなります。スケートボード・キックボードでの通学も危険です(大学構内への乗り入れは禁止です)。また、クラブ・サークルのランニングのかけ声、楽器の演奏などの音が時に騒音となることがありますので、マナーを守った行動を心がけましょう。

しょうがいのある方への配慮

キャンパス内でしょうがいのある方や体の不自由な人が困っている場面を見かけたら、率先して「何かお手伝いできることはありますか?」と声をかけてみましょう。ほんの少し手伝えることによって、移動時の負担が少なくなることがたくさんあります。また、エレベーターや多目的トイレはしょうがいのある方などの利用が優先です。譲り合って利用しましょう。

立教大学では、様々な事務局が学生生活をサポートしています。「手続きを担当している部署はどこだろう…」 「自分の抱えている問題を、どこで聞いてもらったらいいんだろう?」 など、困ったことはありませんか。そのようなときには、次の窓口お気軽にご相談ください。

- 池袋キャンパスは、5号館1階の学生部「学生サポート窓口」、学生相談所
- 新座キャンパスは、7号館2階の学生部「学生サポート窓口」、学生相談所

落とし物

落とし物をしたときは、池袋キャンパスは落とし物窓口(メーザーライブラリー記念館1階)、新座キャンパスは学生部窓口(7号館2階)で探してみてください。大学に届けられた拾得物が一定期間保管されています(現金・金券類・貴重品は、一定期間後、警察に届け出ます。その他の拾得物の保管は原則として3ヶ月間。その後順次廃棄)。キャッシュカードやクレジットカードを紛失した場合はあわせて金融機関等への連絡を必ず行うようにしてください。財布紛失等で当座の所持金に困った場合は短期貸付制度(9千円以内)を利用することができます(学生証を持参してください)。また、学内で落とし物を拾ったときは、池袋キャンパスは落とし物窓口、新座キャンパスは学生部窓口までお届けください。

盗難

本学は学外から自由に入出入りできる場所が多くあります。自分の荷物から離れたたり、居眠りをしているスキに盗難に遭うことがありますので、次のことに注意してください。

- 1) 所持品からは目を離さない。
- 2) 学生食堂や教室、図書館などで、荷物を置いたまま席を離れない。
- 3) 貴重品は必ず身につける。
- 4) ロッカーのある場所では必ずロッカーを利用する。

万一、盗難に遭った場合は、直ちに盗難に遭ったキャンパスの学生部に届け出てください。また、キャッシュカードやクレジットカードは悪用されないように、金融機関などにもすぐに連絡してください。

ネット利用上の注意

最近、ブログやツイッター等 SNS での書き込みによるトラブルが増えています。パソコンやインターネットの操作方法を知るだけでなくネットワーク社会のモラルやマナーについても理解していくことが重要です。立教大学での個人情報の取扱や情報倫理規定、ソーシャルコンピューティングガイドラインについて、ポータルサイト「SPIRIT」から確認し、遵守しましょう。

LINK SPIRIT
<https://spirit.rikkyo.ac.jp>

自己啓発セミナー

「今の自分を変えられる」「就職活動に役立つ」「親友をつくりませんか」などの誘い文句で、ミーティングや合宿研修などを行い、高額な金銭を要求する悪質な自己啓発セミナーの勧誘が増えています。かなりの金額を要するだけでなく、指定の学生ローン業者を紹介されることもあります。研修の一部に参加者獲得競争プログラムが含まれている場合も多く、金銭面や友人関係、さらには精神面でのトラブルが生じる場合もあるため、「怪しい」と感じたら、きっぱり断りましょう。

カルト的宗教団体

カルト的宗教団体の大学生に対する勧誘活動が社会的に大きな問題となっています。こうした団体は、スポーツや音楽、ボランティアなどのサークルのように装いながら巧みに近づき、親しくなった段階で宗教団体のセミナーや合宿に勧誘します。このような団体に入会してしまうと、精神的・肉体的・経済的に多大な被害を受ける危険性があるばかりではなく、友人・知人などを勧誘することで信頼関係を破壊してしまうことにもなりかねません。見知らぬ人から声をかけられて「怪しい」と感じた場合は、きっぱりと断り、むやみに氏名や連絡先などの個人情報には教えないでください。

こんなことに気をつけよう！

学生証

学生証(プラスチックカードと通学定期乗車券発行控のセット)は、立教大学の学生であることを証明するものです。請求があった場合にはいつでも提示できるよう、常に携帯してください。

飲酒事故防止のために

☐無理しない、無理させない

20歳以上の飲酒は法律で認められていますが、お酒は体質にあった飲み方をし、絶対に無理はしない、させないでください。

☐20歳未満の飲酒は法律違反

20歳未満の飲酒は法律で禁止されています。絶対に行わないでください。また、20歳未満の飲酒を許容する、20歳未満に飲酒を強要する行為は一切認められません。20歳未満には飲ませないことを徹底するとともに、万が一飲んでる場面を発見した場合は周りにいる学生が必ず止めてください。飲ませた学生が刑事責任・民事責任を問われることがあります。

☐「イッキ飲み」の禁止

いわゆる「イッキ飲み」は、体内のアルコール濃度が急激に高まる危険な行為です。若者の多くは適正な飲酒量やスピードを知らず、急性アルコール中毒に陥りやすい状態にあります。

☐迷惑行為の加害者とならない

酩酊して他者とトラブルを起こしたり、器物を破損するなどの行為は厳に慎んでください。

☐具合の悪くなった者が出た場合

具合の悪くなった者が出た場合は、必ず回復するまで誰か付き添い、様子を見守りましょう。状況によっては、救急車の要請を行ってください。

薬物所持・乱用の禁止

昨今、麻薬(コカイン、MDMAなど)や覚せい剤(スピードやシャブなどと呼ばれる)、危険ドラッグなどの薬物乱用が若者の間でも大きな社会問題になっています。薬物乱用は心身をむしばみ普通の社会生活を送れなくするだけでなく、その影響で現れる幻覚や妄想によって重大犯罪を引き起こす可能性もあります。薬物の所持・乱用は法律で禁止されており、行った場合は厳しく処罰されます。学生のみなさんが健康で安全な学生生活を送ることを願います。

巧妙な手口でおこなわれる、以下のような消費生活被害にあうことのないよう十分に気をつけてください。

消費者被害で困ったら…

学生部、学生相談所、または消費生活センターに相談してください。

☐消費者ホットライン TEL: 188

マルチ商法

友人などに「必ずもうかる」などと誘われて販売組織に入会した人が、さらに別の人を加入させると利益が得られる仕組みの商法です。実際には会員を獲得することは難しく、多くの人が損害を被っています。友人・知人を無理に勧誘して信頼関係を失うなどのトラブルが発生していますので注意してください。

架空請求


「有料サイト使用料金が未納であるので至急連絡を」など身に覚えのないガキやメールが届いた場合は、連絡をせずに無視しましょう。ただし、裁判所からの督促手続や少額訴訟手続が送付されてきた場合は、そのまま放置すると支払いが確定してしまうため、注意を要します。至急最寄りの消費生活センター等に相談してください。

キャッチセールス・アポイントメントセールス

街頭で「アンケートに協力してください」、「モデルになりませんか」などと声をかけられて喫茶店や営業所へ連れて行かれ、高額な化粧品や宝石、エステなどを契約させられるのが「キャッチセールス」です。「あなたは何万人のなかから選ばれました」などと電話やSNSで呼び出され、いざ行ってみると「会員になるにはパソコンを購入しなければならない」などと高額な商品を無理やり購入させられるのが「アポイントメントセールス」です。いずれも「クーリングオフ」により契約解除が可能なこともありますから、できるだけ早い時期に相談に来てください。

学生番号はあなたの固有の番号で、在籍中および卒業後も変わりません。各種手続きの際に必要な番号ですので正確に覚えてください。

2	3	A	A	1	2	3	Z
入学年度		入学時の学部学科等・研究科専攻			個人番号		



交付

「学生証等交付」の際に交付します。

有効期間

有効期間は在籍期間中。次の場合は学生証(プラスチックカードと通学定期乗車券発行控)を返却しなければなりません。

- (1) 卒業・退学・除籍などで学籍を失ったとき。
- (2) 再交付を受けたのち、前の学生証が見つかったとき(前の学生証を返却してください)。

提示が必要なとき

- (1) 試験を受けるとき。
- (2) 図書館に入退館するとき。本を借りるとき。
- (3) ポール・ラッシュ・アスレティックセンターに入退館するとき。
- (4) 各種証明書や学割証の交付を受けるとき。
- (5) 通学定期券や学割乗車券を購入するとき。また、それらを使用して乗車船した際に係員から請求されたとき。
- (6) 学生健康保険互助組合の契約医療機関で診療を受けるとき。
*学生証が学生健康保険互助組合員証を兼ねています。詳細はp.36を参照してください。
- (7) その他、本学教職員等から請求されたとき。
*学生証提示で博物館などを利用できます。詳細はp.62を参照してください。

通学定期券の購入方法

鉄道(電車)については、学生証(プラスチックカードと通学定期乗車券発行控がセットになっています)を定期券発売所に提示して購入することができます。通学定期乗車券発行控欄がいっぱいになったときは、無料で再交付します。バスについては、別途通学証明書が必要になります。所属キャンパスの教務事務センターで通学証明書の交付を受けてください。異なるキャンパスでの授業や図書館・体育施設利用のために東武東上線「池袋」-「志木」間の通学定期券が必要な場合は、別途通学証明書が必要になります。池袋メーザーライブラリー記念館1階「落とし物窓口」、または新座学生部で通学証明書の交付を受けてください。

貸与・譲渡の禁止

学生証は学生本人を証明する大変重要なものです。学生証を他人に貸与、または譲渡することは固く禁止されており、違反した学生は本学では懲戒の対象となります。なお、複写物の貸与・譲渡についても同様の扱いとなります。

紛失・破損

紛失・破損した場合や劣化により顔写真が不鮮明な場合は、直ちに所属キャンパスの教務事務センターに届け出てください。

再交付手続き

- 「学生証再交付願」に必要事項を記入し、所属キャンパスの教務事務センターに提出してください。再交付は2日後(窓口閉室日を除く)になります。
- 「学生証再交付願」用紙は所属キャンパスの教務事務センターにあります。●再交付を受ける際には、再交付手数料(2,000円)が必要です。劣化により顔写真が不鮮明となった場合は、現在の学生証と交換になります(再交付手数料は不要)。
- 通学定期乗車券発行控のみ紛失し、再交付を受ける際には、再交付手数料(300円)が必要です。
- 独立研究科の大学院学生は独立研究科事務室に届け出てください。

記載事項の変更

氏名変更・住所変更など記載事項に変更があった場合は、直ちに所属キャンパスの教務事務センターに届け出てください。詳細はp.29を参照してください。

*独立研究科の大学院学生は独立研究科事務室に届け出てください。

証明書

証明書の種類	手数料	取り扱い窓口		交付までの日数
		池袋	新座	
在学証明書 成績証明書 卒業(修了)見込証明書	300円*1	教務事務センター*4 証明書発行機	7号館1階 証明書発行機	即日
健康診断証明書	300円*1			
学割証*2	—			
退学証明書	300円*1	教務事務センター	教務事務センター	翌日
教育職員免許状取得見込証明書 学芸員・司書・社会教育主事課程修了見込証明書*2	300円	教務事務センター 証明書発行機	7号館1階 証明書発行機	即日
教職・学芸員・司書・社会教育主事単位修得証明書*2*3	300円	教務事務センター	教務事務センター	3～4日
通学証明書(バス通学用)*2	—	教務事務センター	教務事務センター	即日
通学証明書(東武東上線 池袋-志木間)*2	—	メーザー ライブラリー記念館 1階「落とし物窓口」	学生部	即日
学生団体証明書*2 その他課外活動に関する証明書*2	—	学生部	学生部	2～3日

*1 英文の場合、手数料は400円になります。 *2 英文による証明書は発行しません。 *3 原則として卒業後でなければ発行しません。
*4 独立研究科の大学院学生は独立研究科事務室内の証明書発行機を利用してください。

申し込み方法

証明書の交付にあたっては学生証が必要となります。

証明書発行機で交付する証明書

画面の指示にしたがって証明書の種類と枚数を選択し、手数料分の金額を投入してください。

窓口で交付する証明書

窓口備え付けの申込用紙(証明書交付願)に必要事項を記入し、手数料分の証紙を貼付のうえ申し込んでください。

*証紙は[池袋]教務事務センター内 [新座]7号館1階の証紙券売機にて購入してください。

学割証(学校学生生徒旅客運賃割引証)の発行について

学割証は、JRなどの片道100kmを超える区間を乗車船する場合に利用できます。乗車券のみ2割引になります。

発行と使用上の注意

- 有効期間は発行日から3ヶ月(卒業・退学等した場合はその日まで)となりますので計画的に発行してください。
- 学割証記載の本人以外は使用できません。

*学割証を不正使用した場合は旅客営業規則第24条により罰せられます。

団体乗車券について

本学学生が一定人数以上の団体に旅行をする場合、所定の手続をとれば「学生団体」扱いとなり、乗車券を割引運賃にて購入できます(教職員の同行、割引率等の条件は鉄道等事業者により異なります)。

乗車券を購入する場合は

学生部オンラインシステムから「合宿・学生団体旅行届」を申請(教員部長の承認が必要)のうえ、所属キャンパスの学生部に「団体旅行申込書」(駅または旅行代理店備付)を提出し、証明印を受けてください。

*大学公認クラブ・サークルが合宿を行う場合は、団体乗車券を購入しない場合でも「合宿・学生団体旅行届」を申請する必要があります。
*ゼミの活動で購入する場合は、学生部窓口で直接問い合わせてください。

履修

卒業するためには4年以上在学して、各学部が定める卒業に必要な単位を修得しなければなりません。大学では、学生一人ひとりが自ら学習計画を立て、履修する授業科目を決定します。

立教大学のカリキュラム

本学の教育課程(カリキュラム)は、全ての学部において全学共通科目と専門教育科目による「導入期」「形成期」「完成期」の3つの学修期によって構成され、段階的に学ぶ仕組みになっています。履修する授業科目を決定するためには、必ず「履修要項」を確認してください。また、本学には学校教育および社会教育関係の専門職員の資格を取得するための、教職課程、学芸員課程、司書課程(図書館司書コース/学校図書館司書教諭コース)、社会教育主事課程の4課程があります。これらの課程は、上記のカリキュラムの他に修了に必要な単位を修得しなければなりません。また、その前にまず講座登録をしなければなりません。講座登録の仕方や履修の方法など詳しいことは、新入生オリエンテーション期間中に行う学校・社会教育講座のガイダンスで説明します。

全学共通科目	必修科目	言語系科目：言語A・言語B	総合系科目の指定単位数を超えて修得した単位および言語系科目の言語自由科目
	選択科目	総合系科目：学びの精神・多彩な学び・スポーツ実習	
専門教育科目	学部・学科の規定に従って単位を修得する		学部の規定に従い、卒業に必要な単位に算入される

* GLAPIは上記と異なります。詳細は「履修要項」を参照してください。
* 新座キャンパスでは教職課程と社会教育主事課程の2課程の授業が開講されていますが、学芸員課程と司書課程の授業は池袋キャンパスで受講することになります。

履修科目決定の手順

履修ガイダンス

学部ごとに履修上の諸注意がありますので、必ず出席してください。新入生は「履修要項」「時間割計画シート」を必ず持参してください。

履修科目の決定

各学部の卒業要件単位数や各授業科目の単位数・履修方法などについては「履修要項・R Guide」を確認してください。「シラバス・時間割検索システム」で科目内容・科目の開講曜日・時限を確認のうえ、科目を選択します。履修に関する相談は、所属キャンパスの教務事務センターで応じます。

LINK R Guide
<https://rguide.rikkyo.ac.jp/>

LINK シラバス・時間割検索システム
<https://sy.rikkyo.ac.jp>

履修登録(4月・9月)

決定した履修科目は指定された方法で登録しなければなりません。登録日時・方法は、「履修要項・R Guide」を参照してください。

履修登録状況画面の確認

届け出た履修科目が正しく登録されているかどうかを必ず「履修登録状況画面」で確認してください。詳細は、「履修要項」を参照してください。

授業

授業は、登録した履修科目にしたがって出席します。各時限、1時間40分の授業時間が定められています。1年を春学期と秋学期の2学期に分けて行い、春学期と秋学期の間は休業期間が定められています。詳細は「履修要項・R Guide」を参照してください。

時間割・教室・担当教員

授業の時間割・教室・担当教員については、「シラバス・時間割検索システム」を参照してください。履修者数その他の事情によって、教室・担当教員を変更することがあります。その場合は、掲示またはインフォメーションボードで連絡します。

時限	授業時間
1	8:50～10:30
2	10:45～12:25
3	13:25～15:05
4	15:20～17:00
5	17:10～18:50
6	18:55～20:35

- * 池袋キャンパス、新座キャンパス共通です。
- * 経済学研究科(社会人コース)、ビジネスデザイン研究科、人工知能科学研究科(一部科目)、経営学研究科経営学専攻については、G5時限 18:30～20:10、G6時限 20:15～21:55となります(土曜日を除く)。

休講

大学または各授業科目の担当者にやむを得ない事情が発生した場合には、授業を休講することがあります。休講についてはインフォメーションボードもしくはSPIRIT教務部ページにて連絡します。また、RIKKYO Mobileでも、休講情報をスマートフォンから確認することができます。

LINK **SPIRIT 教務部ページ**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/academic_affairs/

- * 休講の掲示がないにもかかわらず、授業開始時刻後30分経過しても担当教員が入室しない場合は、[池袋]教務事務センター、独立研究科事務室、[新座]教務事務センターに連絡してその指示に従ってください。
- * 大規模地震の警戒宣言が発令された場合、および台風の接近が予想される場合の休講の措置については、「履修要項」を参照してください。

休業

夏季休業などの長期にわたる休業については、「R Guide」を参照してください。

LINK **R Guide**
<https://rguide.rikkyo.ac.jp>

試験・成績

春学期末、秋学期末(学年末)には定期試験があります。定期試験期間は、全学で共通に定められています。試験については、必ず当該学部等の「履修要項・R Guide」や試験方法発表掲示などを確認してください。

LINK **R Guide**
<https://rguide.rikkyo.ac.jp>

定期試験

全学共通科目、専門教育科目、学校・社会教育講座科目とも、同一の定期試験期間で行います。

春学期末試験	7月中旬～下旬
秋学期末・学年末試験	1月下旬～2月上旬

- * 試験日程・方法については試験方法発表掲示において発表します。
- * 科目によっては授業最終週に定期試験に準ずる試験を行う場合があります。
- * 各科目の担当教員が必要と認めた場合、平常の授業時間中に小テストを実施することがあります。特別の場合を除いて掲示では日時を発表しませんので、担当教員の指示にしたがってください。

LINK **SPIRIT 教務部ページ**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/academic_affairs/

試験に関する注意事項

- ① 学生証を必ず携帯し、試験時間中は机の上に置いてください。
- ② 遅刻者の入室は原則として認めません。ただし、試験開始後15分までの遅刻であれば、試験監督者の許可を受けて受験することができます。交通機関等の遅延による遅刻の場合、試験開始後15～30分までの遅刻についても受験を認める場合があります(交通機関等発行の遅延証明書の提出が必要です)。
- ③ カンニングなどの不正行為を行った場合は、停学等の処分を受けることになります。
- ④ 履修登録をしていない者、試験期において停学中または休学中の者は、試験を受けることができません。

* その他、詳しい注意事項は学部等によって異なりますので、当該学部等の「履修要項・R Guide」を参照してください。

追試験

入院、忌引、交通機関の30分以上の遅延等その他やむを得ない事由で筆記試験を受験できなかった者で、所定の追試験受験申請書を提出した者に対して、審査のうえ、追試験が実施されることがあります。

* 詳しいことは、当該学部等の「履修要項・R Guide」を参照してください。

成績

授業科目の成績は以下の基準に従い、S、A、B、Cを合格、D、欠を不合格とします。評価は次のとおりです。

- * 学校・社会教育講座設置科目の評価は、成績証明書では60点以上を一律「合」と表記します。
- * 成績の発表は9月上旬と3月中旬に成績参照システムで行います。
- * その他、詳しいことは当該学部等の「履修要項」を参照してください。

LINK **成績参照システム**
<https://r.rikkyo.ac.jp/>

合格	S	100点～90点	不合格	D	59点～0点
	A	89点～80点		欠	試験未受験等により評価できないもの
	B	79点～70点	Q	所定の期日までに履修中止の手続きをしたもの	
	C	69点～60点			

学籍の異動・各種変更

各種願出用紙は、教務事務センター（池袋・新座）または独立研究科事務室にあります。手続きの詳細は、所属する学部等・研究科の履修要項・R Guide で確認してください。また、学生本人や保証人の方に対し、大学からは様々な郵便物の発送・メールによる安否確認等を行っています。大学に届け出た各種事項に変更が生じた場合は、下記の方法ですみやかに変更手続きを行ってください。

休学	病気その他の理由によって満2ヶ月以上就学できないときは、当該学期間に休学することができます。その場合、所定の期間に「休学願」を大学に提出して許可を受けることが必要です。休学中の学費は減免されることがあります（p.31参照）。休学中の期間は在学年数に算入されません。また、休学回数は通算して右の表にある回数を超えることはできません。	休学回数の上限	学部学生	8回
復学	休学者は休学期間終了後、自動的に復学となります。	大学院修士課程学生	4回	
退学	病気その他の理由によって退学するときは、「退学願」を大学に提出して許可を受けることが必要です。退学者の学費は減免されることがあります（p.31参照）。	大学院博士課程前期課程学生	6回	
再入学	退学者が再入学を希望するときは、願により年度の初めから再入学を認めることがあります。	大学院博士課程後期課程学生		
除籍	次の場合は除籍となります。 (1) 規定の在学年数を超えた場合。 (2) 学費を納めない場合。			
希望留年	一定の条件をすべて満たす4月入学の学部学生が卒業に必要な所定の単位を修得し終え、引き続き本学に留まって勉学を続けたいと希望するときは、所定の期間に「希望留年願」を大学に提出して許可を受けることが必要です。希望留年が許可された場合、卒業は翌年度3月31日（特別卒業を申請し、所属学部が行う卒業判定で合格した場合は当該年度9月19日）に延期されることになります。			
特別卒業（9月卒業） ・ 特別修了（9月修了）	4月入学の学生の卒業・修了年月日は当該年度3月31日付ですが、一定の条件をすべて満たす学生は、所定の期間に「特別卒業願」・「特別修了願」を大学に提出し、所属学部・研究科が行う卒業・修了判定で合格した場合、当該年度9月19日付で特別卒業（9月卒業）・特別修了（9月修了）することができます。			
転部・転科・転専修	学部・学科・専修の変更を希望する学生に対し、2年次・3年次に進級する際に学内転部（転科）試験を行っています。「試験要項」はホームページよりダウンロードできます。その他、詳しいことは[池袋]入学センター（連絡先はp.63参照）にお問い合わせください。			
留学	p.47～p.48の「国際交流」を参照してください。			
各種変更	大学からの郵便物の発送・メールの送信に支障をきたすため、各種変更が生じた場合には、すみやかに届を提出してください。			
		内 容	届出書類	提出先
		住所・電話番号・メールアドレスの変更	・本人および保証人の住所を変更した場合 ・電話番号を変更した場合 ・メールアドレスを変更した場合	・住所変更届
		氏名の変更	改姓や改名をした場合	・氏名変更届 ・変更の事実がわかる公的書類
		保証人の変更	保証人を変更する場合	・保証人変更届 ・保証人届出書 ・個人情報提供依頼書

学習支援

大学における学習の特徴は、自分で履修計画を立てて受講する科目を選択し、卒業に必要な単位を満たしていく点にあります。時間割は一人ひとりが異なったものとなります。履修計画は、よく考えたうえで無理のないように立てましょう。また、学習全般に関する相談や、授業内容等に関する質問を受ける時間を設けています。積極的に利用して学習を進めてください。

ガイダンス・履修相談など

入学前にオリエンテーションWebサイトが公開されますのでオリエンテーション開始前に内容を確認してください。オリエンテーション期間に、履修ガイダンスを行います。授業科目や単位修得、履修登録などの説明が行われますので、「履修要項」「時間割計画シート」を持参して必ず出席してください。また、「先輩による「履修要項」読み方ナビ」や、学部によっては教員による「履修相談」も行っています。必要に応じて利用してください。履修ガイダンス日程やその他詳細については、「履修要項・R Guide」およびオリエンテーションWebサイトに掲載している「新入生オリエンテーション行事表」を参照してください。

LINK 履修要項・R Guide
<https://rguide.rikkyo.ac.jp>

アカデミックアドバイザー

アカデミックアドバイザー制度は、学生一人ひとりに対して担当者を含め、本学における学習全般に関する助言・指導や情報提供を学部（学科）の専任教員が行う制度です。身近な相談相手として、学習に関する悩みや相談がある場合には連絡をとるようにしてください。詳しくは、自分の所属する学部の「履修要項・R Guide」を確認してください。

オフィスアワー

オフィスアワーは、それぞれの専任教員が、主として担当する授業に関する質問や勉学の相談等に応じる時間のことです。教員は、授業期間中の毎週決まった時間帯に研究室で待機しています。質問や相談がある場合には、オフィスアワーの時間帯をあらかじめ把握して、研究室を訪ねるようにしましょう。詳しくは、自分の所属する学部・研究科の「履修要項・R Guide」を確認してください。

**皆さんの学習を支援するため、立教大学では以下のような場所やサービスを提供しています。
必要に応じて、活用してください。**

ラーニング・コモンズ

創造的・能動的な学習を行う場として、グループでのディスカッション、プレゼンテーション、ディベートなどができるスペースです。ホワイトボードやディスプレイ等の学習支援設備が用意されています。

図書館内 池袋図書館：ラーニング・スクウェア（1・2階） 新座図書館：しおり（2階）
* その他のラーニングスペースとして、グループ学習室（池袋・新座）も利用できます。詳しくは、p.57～p.58（図書館）を参照してください。

その他 メーザー・ラーニング・コモンズ（池袋 メーザーライブラリー記念館新館2・3階）

LINK **メーザー・ラーニング・コモンズ**
<http://s.rikkyo.ac.jp/mather>

ラーニングアドバイザー

本学の大学院学生（主に博士課程後期課程）が、学習の仕方やレポート・論文作成方法についてアドバイスするサービスです。レポートや論文（卒論含む）、情報収集など、大学での学習で困った時は、池袋・新座の各図書館で相談できます。

* 詳しくは、p.57～p.58（図書館）を参照してください。

立教大学では、授業を改善するためのアンケートや、大学での学修状況を振り返るための調査など、学びに関する調査を実施しています。それぞれの目的をよく理解したうえで、ご協力をお願いします。

レポートの書き方、プレゼンテーションの準備で困ったら

レポートの作成は「Master of Writing」を参考に

Master of Writingは、全学部に通ずる基本的なレポートの書き方を中心とした、ライティングのポイントについてまとめた冊子です。レジュメの作成方法や、メールのマナーなどについても取り上げていますので、参考にしてください。

LINK [Master of Writing](https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe/mknpps000001ri7e-att/MasterofWriting.pdf)
https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe/mknpps000001ri7e-att/MasterofWriting.pdf

プレゼンテーションの準備は「Master of Presentation」を参考に

Master of Presentationは、授業で行うプレゼンテーションの準備の手順とポイントについてまとめた冊子です。発表の準備だけでなく、プレゼンテーションを聴く側の注意点や質問の仕方などについても取り上げています。

LINK [Master of Presentation](https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe/mknpps000001ri7e-att/MasterofPresentation.pdf)
https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe/mknpps000001ri7e-att/MasterofPresentation.pdf

冊子の設置場所

池袋：【図書館1階】ラーニング・スクウェアのパンフレットスタンド

新座：【1号館1階】情報ラウンジのパンフレットスタンド 【7号館1階】教務事務センター
【図書館2階】しおり(ラーニング・commons)のパンフレットスタンド

LINK [大学教育開発・支援センター](https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe.html)
https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe.html

* 冊子の内容は Web 上（刊行物・情報公開）で閲覧できます。

学費

学費とは、授業料、実験・実習費をいいます。授業料には在籍料 120,000 円（半期 60,000 円）を含みます。なお、その他の納入金（研究会費、学生健康保険互助組合費、校友会費）の納入については、ホームページをご確認ください。

LINK [学費・納入金](https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/)
https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/

納入時期・納入方法

学費の納入については、以下のホームページをご確認ください。

LINK [納入時期・納入方法](https://spirit.rikkyo.ac.jp/fees/SitePages/index.aspx)
https://spirit.rikkyo.ac.jp/fees/SitePages/index.aspx

休学・退学する場合の学費

休学時の学費の取り扱い、退学時の学費の取り扱いについては以下のホームページをご確認ください。

LINK [休学・退学する場合の学費](https://spirit.rikkyo.ac.jp/fees/about_payment/SitePages/kyutaigaku.aspx)
https://spirit.rikkyo.ac.jp/fees/about_payment/SitePages/kyutaigaku.aspx

学生による授業評価アンケート

目的 授業を改善することを目的としています。また、各教員の授業改善に加え、カリキュラム検証や、大学が授業環境をさらに充実させるためのデータとしても活用しますので、皆さんが履修する科目が実施する対象になった際には、大学の授業をより良いものにするという意識のもとに、責任を持って回答してください。

時期 毎年、春学期は7月頃、秋学期は1月頃の授業時間内に行います（春学期1・秋学期1の科目は時期が異なります）。

方法 eポートフォリオシステム「立教時間」で実施します。

結果 過去に実施した授業評価アンケートの科目ごとの集計結果および科目担当者による所見は、Web上で閲覧できます。また、授業評価アンケートの全体集計結果や、それに対する大学や各学部等からのコメントについては、Web上の「授業評価アンケート報告書」で閲覧することができます。

LINK [授業評価アンケート所見票（集計結果と教員のコメント）](https://portfolio.rikkyo.ac.jp/stu/ces/feedback/search/index)
https://portfolio.rikkyo.ac.jp/stu/ces/feedback/search/index（2020年度～）
<https://wwwj.rikkyo.ac.jp/kyomubu/etsuran/top.html>（2019年度まで）
※所見票の閲覧の際は、V-Campus IDとパスワードが必要です。

LINK [授業評価アンケート報告書](https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe.html)
https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe.html
※「刊行物・情報公開」の中に「授業評価アンケート報告書」があります。

「学びと成長の歩みの記録」アンケート

目的 学生の皆さんが、実施時期ごとに自分自身の大学での学びを振り返り、今後の大学生活や将来の進路を考えるうえで活用すること、また、大学が学生の学修状況を把握し、カリキュラムの検証等を行うことを目的としています。

時期 「RIKKYO Learning Style」の三つの学修期に合わせて以下の時期に行う予定です。
導入期終了時点：1年次9月、形成期終了時点：2年次3月、完成期：3年次3月

方法 eポートフォリオシステム「立教時間」で実施します。

「学生による授業評価アンケート」「学びと成長の歩みの記録」アンケートは、大学教育開発・支援センターが実施しています。

池袋キャンパス 太刀川記念館1階

開室時間 月～金 9:00～17:00

LINK [大学教育開発・支援センター](https://spirit.rikkyo.ac.jp/cdshe/SitePages/index.aspx)
https://spirit.rikkyo.ac.jp/cdshe/SitePages/index.aspx

奨学金

立教大学では、経済援助および学業奨励のために、各種奨学金制度を用意しています。経済基盤を確保するために、また、自分の能力を高めるために利用してください。奨学金制度の概要は、次のとおりです。詳細については「奨学金案内」（入手方法は下記「応募手順」参照）を確認してください。
※ここでは学部学生を対象としたものを中心に記載しています。

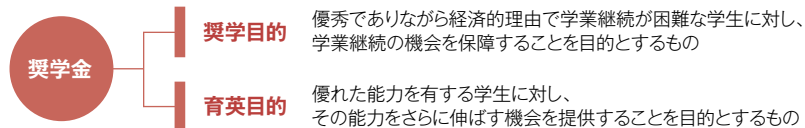
窓口

池袋・新座キャンパス学生部学生課です。

池袋キャンパス 5号館1階 **新座キャンパス** 7号館2階

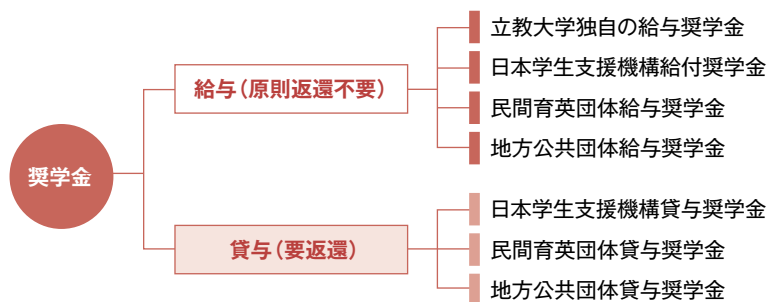
奨学金の目的

奨学金の目的は、大きく分けて次の二つがあります。



奨学金の種類

立教大学が扱う奨学金の種類は、次のとおりです。



応募手順

応募の手順は、概ね次のとおりです（奨学金によって異なります）。



※出願した奨学金による

- 奨学金概要をまとめた冊子「奨学金案内」があります。
- 「奨学金案内」は、4月上旬から、学生課奨学金窓口で冊子を配布します。また、奨学金Webサイト（立教大学SPIRIT奨学金ページ）にもPDF掲載を行います。

LINK **奨学金 Web サイト**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/SitePages/index.aspx

アルバイト紹介

アルバイトは、生活を安定させる方法のひとつであると同時に、身をもって社会に触れ、自己の適性を知る貴重な機会と言えるでしょう。以下を参考に、自分に合ったアルバイトを探しましょう。

アルバイトの見つけ方

アルバイトを見つけるには、主に次の方法①・②があります。

①立教大学学生アルバイト情報ネットワーク(バイトネット)を利用する。

(財)学生サポートセンターが指導する(株)学生情報センターの求人情報提供サイトから「立教大学学生アルバイト情報ネットワーク(バイトネット)」を利用して、アルバイトの紹介を受けることができます。

アルバイト情報検索方法(立教大学学生アルバイト情報ネットワーク(バイトネット)登録・利用方法)

アクセス方法

パソコン・携帯電話・スマートフォンで、立教大学学生アルバイト情報ネットワーク(バイトネット)にアクセスしてください。立教大学のホームページからもリンクされています。

LINK **バイトネット**
<https://baitonet.jp/rikkyo>

ログイン方法

新規登録方法については、以下のPDFを参照ください。

LINK **バイトネット**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/backup/SiteAssets/parttime/nasic-tebiki2022.pdf

このシステムでは、安心できるアルバイトを紹介するために、教育的配慮に則り、「職種の制限」を設けて掲載しています。

【掲載していない求人例】

- 危険をとまなうもの
危険物の取り扱い、自動車等の運転など
- パー、ラウンジなどお酒の提供を主にする仕事
- 土木や水道工事などの現場作業
- 人体に有害・人命に関わるもの
- 法令に違反するもの
マルチ・ネズミ講商法に関するもの
- 教育的に好ましくないもの
風俗営業、深夜勤務、訪問販売、チラシ配りなど
- 労働条件が不明確なもの
賃金、時間、労働場所、内容が明示されていないものなど

②その他アルバイト求人情報誌などから探す。

現在、街中には様々な求人誌があふれています。これらの情報誌には求人情報が豊富な反面、大学では紹介していないような職種(上記【掲載していない求人例】参照)も含まれています。十分に注意・確認をして、アルバイトを選ぶようにしてください。

※上記内容や「アルバイトに関する注意事項」等については、以下のサイトもご確認ください。

LINK **アルバイト**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/backup/SitePages/parttime.aspx

部屋紹介(ひとり暮らし)

立教大学では、学生のみなさんが安心してより良い部屋を探せるよう、不動産会社2社と提携して部屋の紹介を行っています(下記①②参照)。

また、専門業者と業務提携して学生寮(専用寮・推薦寮)を開設しています(下記③参照)。

①アパート・マンションのことなら

学生証を持って行きましょう。※

(株)ハウスメイトショップ 本店 (池袋キャンパス周辺)
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-16-1 新東第一ビル7F
TEL 0037-6002-8991

LINKO ハウスメイト navi 学生版
<https://www.housemate-navi.jp/univ/school/rikkyo/>

(株)ハウスメイトショップ ふじみ野店 (新座キャンパス周辺)
〒354-0036 埼玉県富士見市ふじみ野東1-14-2 ユイーズアクセス1階
TEL 0037-6002-8230

LINKO ハウスメイト navi 学生版
<https://www.housemate-navi.jp/univ/school/rikkyo/>

②学生マンションのことなら

学生証を持って行きましょう。※

(株)学生情報センター 首都圏リーシングセンター
〒163-0823 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル23階
TEL 0120-749-070

LINKO アパート・下宿のご案内
<http://school.749.jp/rikkyo>

①ハウスメイトショップと②学生情報センターの管理物件の場合は、学生証を持っていくと、仲介手数料が0.5ヶ月分となります。

③学生寮(専用寮・推薦寮)のことなら

学生寮には、専用寮(立教大学国際交流寮)と推薦寮があります。専用寮は、立教大学の学生専用で、留学生も入居する寮です。(株)毎日コムネットが管理する「RIR 椎名町」と、(株)共立メンテナンスが管理する「RUID 朝霞台」「RUID 志木」の3棟があります。推薦寮は、他大学の学生も入居しており、様々な学生と交流できます。推薦寮の管理は、(株)共立メンテナンスが行っています。

(株)毎日コムネット 東京駅前店
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-22 八重洲龍名館ビル4階
TEL 0120-994-626

LINKO 立教大学椎名町国際交流寮
<https://www.gakuman-tokyo.com/tokyo/estate/2301R05408>

(株)共立メンテナンス 学生寮事務局
〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8
TEL 0120-88-1030

LINKO 学生寮のご案内
<https://www.gakuseikaikan.com/dp/rikkyo/>

部屋の契約における注意事項

契約は、あなた自身が、仲介業者または家主さんとの間で結びます。下記のポイントを参考に契約を行ってください。

- ①契約を結ぶとき** 契約書は2通作り、署名捺印の上、1通ずつ保管します。契約内容は必ず1項目ずつ目を通し、納得した上で署名捺印して下さい。不明な点は、必ず仲介業者または家主さんに説明をお願いします。
- ②部屋の使い方** 許可なく部屋に釘を打ったり、ペンキを塗ってはいけません。弁償となりますので、注意してください。また、自然消耗でも、退去の際に借り主側に畳替え等を義務付けている場合があります。
- ③中途解約をしたいとき** 契約期間中に、契約を解除する場合には、必ず契約書に明記された期日までに、仲介業者または家主さんに知らせてください。急に解約をする場合には違約金を請求されることがあります。解約の連絡は前もって行うようにしましょう。

住まい選びのチェックポイント

- 住居費の予算** 家賃のほかに、管理費、光熱費、食費等はどれくらいか、また月々の収入はどれくらいかも考えて、住居費の予算を決めましょう。
- 住環境** 物件を下見する際は、広さ、安全性(入り口・鍵など)、設備、日当たり、騒音などを確認しましょう。
- 通学時間・場所** 物件から最寄り駅までは何分かかるか、通学時間はどれくらいかを確認しましょう。夜も安心して歩ける場所か?近くにスーパーや病院があるかも確認しましょう。

あなたの生活を応援するロビー展 — 新生活をスタートしたあなたを応援します! —

ひとり暮らしを始めた人や自宅通学の人にも役立つ情報をお知らせします。健康、食事、衛生、こころの健康、緊急時の備え、トラブル対処法など、生活のさまざまな側面をサポートする内容になっています。

LINKO あなたの生活を応援するロビー展
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/backup/lobby/SitePages/index.aspx

学生健康保険

在学中の病気やケガの際に利用できる立教大学独自の医療費給付制度です。ぜひご利用ください。

窓口

池袋・新座キャンパス学生部学生課です。

池袋キャンパス 5号館1階 **新座キャンパス** 7号館2階

学生健保

学生健康保険互助組合とは

学生健康保険互助組合(以下「学生健保」といいます)とは、全学生の相互扶助の精神に基づき、在学中の疾病・傷害や健康管理に対して一定額の補助を行うことを目的として、学生自らの手で作られ運営されている自治組織です。

学生健保の活動

主な活動として医療費給付や予防接種の費用補助などがあります。また、疾病予防を目的とする歯科健診や希望集団健診の費用補助、福利厚生を目的とする障害給付金や死亡弔慰金などの給付、その他イベント等の開催も行っています。

組合員の構成

立教大学の学部学生と大学院学生は、入学と同時に全員が組合員となります(特別外国人学生は任意加入)。休学中でも組合員としての資格はありますが、卒業・退学等により本学の学生でなくなった時には、資格を失います。

組合費

年間3,500円を、春学期・秋学期それぞれ半期分ずつ学費と同時に「その他の納入金」として納入していただきます。

組合員証

学生証が組合員証になります(学生証の裏面5番参照)。(特別外国人学生には、別途組合員証を発行します)

医療費給付の対象・範囲

歯科(デンタルクリニックを含む)を除く、全国の病院・保険薬局において、医療保険が適用された病院の医療費(院内処方含む)、保険薬局の調剤費が対象です。なお、歯科は対象外ですが、口腔外科は対象となります。歯科で口腔外科の治療を受け、申請する場合は「口腔外科治療証明書」(組合書式)の提出が必要です。医療保険(健康保険、国民健康保険等)から受けられる給付は、原則として保険診療内の医療費の70%ですので、学生健保では医療保険では給付されない30%(限度)の自己負担分のうち、組合が定める基準に従って給付します。

医療費給付の対象外

次の場合は給付の対象外となります。①歯科診療 ②入院時食事療養費 ③入院時差額ベッド代 ④特定療養費 ⑤第三者による傷害(交通事故など) ⑥健康診断・人間ドック ⑦文書料・容器代等 ⑧その他保険対象外・自費診療のもの

給付限度額

自動給付と申請給付をあわせて1ヶ月間(1日~末日)で40,000円、年間(4月~翌年3月)で320,000円です。

自動給付

契約医療機関である立教学院診療所と新座志木中央総合病院*で診療を受ける場合、受付・会計時に学生証と健康保険証を提示すれば、保険診療内の自己負担分(30%限度)を支払う必要はありません。ただし、立教学院診療所の院外処方調剤費と新座志木中央総合病院の入院費用と調剤費は、申請給付の対象となります。

*新座志木中央総合病院では紹介状のない初診の場合、特定療養費3,300円が掛かりますが、これは学生健保の医療費給付の対象外です。

立教大学には、ケガや体調不良の応急処置や健康の保持増進のための保健管理・保健教育を行う「保健室」と、病気などの診療を行う医療機関としての「診療所」があります。

申請給付

契約医療機関以外の病院や保険薬局で支払いの後、大学の窓口申請して、学生健保が定める基準に従って給付を受けます。

通院・入院・調剤費用の給付(歯科を除く)

申請条件	各病院・保険薬局での保険診療の自己負担金額が、1カ所につき1カ月の間(1日～末日)に2,500円以上になった場合。
申請期間	病院・保険薬局にかかった月(支払った月ではない)の翌月の受付期間まで(入院は退院月翌月の受付期間)

治療用装具代の給付

保険が適用される治療において、医師の指示に基づき、治療用装具(コルセット等)を製作した場合、装具代の給付を受けることができます。ただし、松葉杖や既製品のサポーター、コルセット等は対象外です。

申請条件	治療用装具代として支払った金額の30%が2,500円以上の場合、その金額(30%)を支給。(1カ月間の給付限度額は40,000円。医療費の給付限度額とは別に計算します。)
申請期間	領収証発行日から3ヵ月後の月末(受付期間)まで

予防接種の費用補助

申請により大学で指定された予防接種の費用の補助を受けることができます。

補助金額	予防接種1本につき、2,000円を上限として実費補助
申請期間	予防接種を受けた月の翌月の受付期間

その他の給付

障害給付金について

学生健保では、在学中に障害(後遺症)が生じた組合員に対し障害給付金を給付します。手続きについては窓口にお問い合わせください。

死亡弔慰金

学生健保では、在学中に死亡した組合員に対して、弔慰金として5万円を支給します。

その他申請に必要な書類や申請方法・期間等の詳細については、必ず「学生健保のしおり」または下記ホームページでご確認ください。

LINK▶ 学生健康保険互助組合
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/backup/SitePages/benefit.aspx

保健室

池袋キャンパス

新座キャンパス

保健室では、みなさんが健康を保持・増進し、充実した大学生を送れるように、健康診断、健康相談、食事・栄養相談、応急処置などを行っています。

LINK▶ 保健室
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/health/SitePages/index.aspx>

診療所

池袋キャンパス

診療所は、学内にある医療機関で、病気治療などの場合に利用できます。立教大学の学生で、学生健康保険互助組合に加入している学生は、学生証と健康保険証を提示することにより、保険診療内での自己負担はありません。ただし保険証を忘れた際には自費になる場合があります。(p.36～p.37参照)

LINK▶ 診療所・保健室
<https://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/healthcare/clinic.html>

学生教育研究災害傷害保険

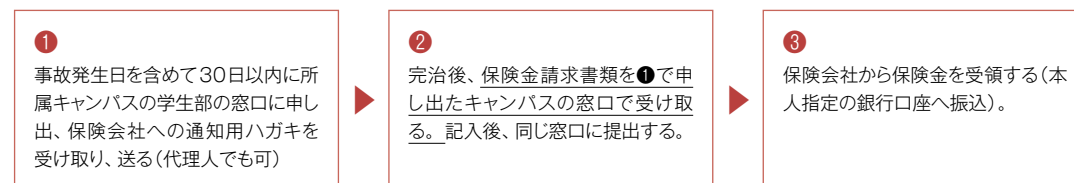
学生教育研究災害傷害保険は、学生が教育研究活動中に被った災害に対して必要な給付を行い、大学の教育研究活動の充実に資することを目的として、1976年度から始められた制度です。立教大学では、大学が保険料を負担して、全学部学生・大学院学生がこの保険に加入しています。オリエンテーション期間中のヘルスケアガイダンスで配布される「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」、あるいは学研災の運営者である日本国際教育支援協会のHPを参照し、事故が発生した際には速やかに手続を行ってください。

LINK▶ 学生教育研究災害傷害保険
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/backup/SitePages/accident_insurance.aspx

①保険金について

区分	①正課中・学校行事中	②課外活動中(公認団体)	③①②を除くキャンパス内滞在中通学中・学校施設等相互間の移動中
死亡保険金	1,200万円	600万円	600万円
後遺障害保険金	72万円～1,800万円	36万円～900万円	36万円～900万円
医療保険金	(治療日数1日以上) 3千円～30万円	(治療日数14日以上) 3万円～30万円	(治療日数4日以上) 6千円～30万円
入院の場合、1日につき4千円を加算(180日限度)			

②事故が発生したとき



学生相談所

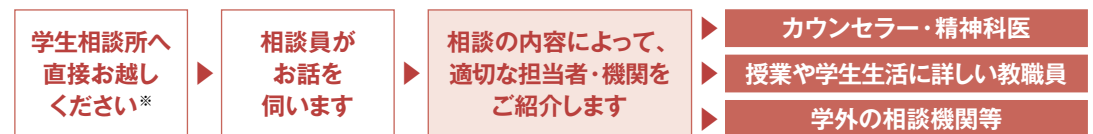
大学生活の中で、人間関係や進路のことで悩んだり迷ったりすることは、誰でも少なからずあるでしょう。悩むことも迷うことも、自分の生き方や考え方を確立していく大切な過程です。生き方にただひとつの答えはありません。学生相談所は、みなさんが自分なりの生き方をつくることをお手伝いします。学生相談所は、立教大学に学ぶすべての学生に開かれています。豊かな学生生活を送る一助として、気軽にご利用ください。

どんなことでも相談できます

悩んでいること、気になっていること、聞いてみたいことなど「こんなことは…」と思わずに学生相談所へおいでください。たとえば、こんな相談内容があります。

対人関係…友達、恋愛、サークル、家族 など **こころと体**…性格、健康、性、生活習慣 など 学業…履修、学業不振、成績、休・退学 など
進路…進学、就職、適性、資格 など **その他**…人生、法律、経済的な問題 など

相談の受付



*予約をする必要はありません。*友人や家族と一緒に来所されても結構です。*電話や手紙による申し込みも受け付けています。
*相談に来たことや相談内容を本人の承諾なしに、他者に知らせることはありません。安心してご利用ください。

談話室(池袋)・ラウンジ(新座)

学生ならどなたでも自由につかえる空間です。学生生活に役立つような書籍や映像資料の閲覧・貸出しもしています。

学生相談所プログラム

自己理解や、よりよい対人関係をきずくための様々な「心理教育プログラム」を、年間を通して行っています。年度によってプログラムは変わります。詳しいことは学生相談所の掲示板、移動掲示板、ホームページ等でお知らせします。または直接学生相談所にお問合せください。

これまでに実施したプログラム

アサーション<自己表現>・トレーニング

アサーション<自己表現>・トレーニングでは、講義と自己点検のチェックリスト、小グループでの簡単なワークやディスカッションなどを行います。それらを通じ、自分らしさを活かし、かつその場の状況に応じた適切な自己表現を身につけることを目指します。

ボディワーク

「ボディワーク」は、ヨガ、呼吸法やダンスなどを習い、実際に練習し、その体験を通じて自分自身のからだやこころとの付き合い方を学ぶプログラムです。からだどこころの内なる力を感じて、自然や宇宙とのつながりの中にあることを実感しましょう。

ほんとうに似合う色、発見！—パーソナルカラーで自分らしさを表現しよう—

自分にもっとも似合う色、自分にとってのベストカラー、それが「パーソナルカラー」です。パーソナルカラーが何かを知ることは、まず自分を知ることから始まります。普段何気なく見ていた「自分の色」を意識して、より魅力的な自分を表現しましょう。

LINK 学生相談所プログラム
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/counseling/program/SitePages/index.aspx>

学生相談所

池袋キャンパス TEL 03-3985-2653

新座キャンパス TEL 048-471-7902

開所時間	月～金	9:00～17:00
------	-----	------------

*大学休業期間中の開所日・開所時間は別に定めます。

人権・ハラスメント対策センター

人権は、すべての人が生まれながらに持つ「人間らしく生きる」基本的権利であり、私たちは一人ひとりがかけがえのない尊い存在です。人権・ハラスメント対策センターは、人権侵害やハラスメントのないキャンパスにするための啓発活動を行うとともに、キャンパス内で起こるハラスメントや差別問題等の相談を受けたい際には、問題解決に向けたサポートを行います。どうぞ気軽にご相談ください。

キャンパス・ハラスメントの相談と問題解決サポート

キャンパス・ハラスメントとは、大学における教育・研究・課外活動等の場面で、自分の立場を利用して相手を軽視し、尊厳を傷つけることです。

キャンパス・ハラスメントの例

- アカデミック・ハラスメント
- パワー・ハラスメント
- アルコール・ハラスメント
- セクシュアル・ハラスメント
- ジェンダー・ハラスメント
- いじめ
- デートDV
- 差別発言
- SNSトラブル

それぞれの内容は、こちら↓をご覧ください。

LINK キャンパス・ハラスメント対策
<https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/harassment/>

自分あるいは身近な人がハラスメントと思われる行為によってつらい思いをしたり、困っている場合は、人権・ハラスメント対策センターに相談してみましょう。センターでは、相談者のプライバシーを守りながら、相談者が不利益を被ることがないように十分配慮してお話をうかがい、問題解決に向けたサポートを行います。また、ハラスメント行為をしてしまったかもしれない、ハラスメントにならないように対応するにはどうすればよいかといったご相談にも応じています。

啓発点検活動

人権週間プログラム

春と秋に、人権やハラスメントに関する講演会や映画上映会を開催します。開催情報は、立教時間やSPIRITメール、HP、学内の掲示板でお知らせします。

学生サポーター

昼休みを利用して年4～5回ミーティングを開催し、学内で見聞きしたハラスメントの情報について意見交換します。学生は学年等を問わずサポーターに応募できます。

人権・ハラスメント対策センター相談室

E-mail jinken@rikkyo.ac.jp

池袋キャンパス タッカーホール別棟2階 新座キャンパス 6号館3階

TEL 03-3985-3192

TEL 048-471-7396

開室時間	月～金	9:00～17:00
------	-----	------------

*大学休業期間中の開室日・時間はホームページでご確認ください。

LINK キャンパス・ハラスメント対策
<https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/harassment/>

LINK 人権・ハラスメント対策センター
https://spirit.rikkyo.ac.jp/human_rights/SitePages/index.aspx

しょうがいのある学生への支援

立教大学では、しょうがいのある学生が充実した学生生活を送れるように、関連する教職員と連携しながら支援を行っています。その総合窓口として「しょうがい学生支援室」を開室しており、共に支え合い、学び合うためのサポートをしています。

支援を受けるには

しょうがい学生支援室では、しょうがいのある学生の修学・学生生活上の困難に対してさまざまな支援を行っています。まずは、しょうがい学生支援室まで気軽にご相談ください。相談は、来室、電話、メールいずれも可能です。また、詳細はしょうがい学生支援室が発行するガイドブックやホームページ等にも掲載しています。

支援の例

- ノートテイク、音声ガイド
- 教室間の移動サポート
- 映像教材の文字起こし
- 教室の調整
- 手話通訳派遣
- 教材点訳・テキストデータ化
- しょうがいしゃ学業奨励奨学金
- 定期面談 等

しょうがい学生サポートスタッフ

しょうがいのある学生への授業支援においては、サポートをする学生が大きな役割を果たしています。聴覚しょうがい学生に対して講義内容をその場で文字にして伝えるノートテイクや、視覚しょうがい学生や肢体不自由学生の移動をサポートする学生等を募集しています。関心のある方はしょうがい学生支援室まで気軽にお尋ねください。



移動サポートの様子

しょうがいしゃ支援ネットワーク

「しょうがいしゃ支援ネットワーク」は、しょうがいのある学生が修学・学生生活において支援が必要な場合に、関係する担当者が連携・協力して支援を行うための組織です。各学部・研究科等に、しょうがい学生支援担当教員が1名ずつ、また、学生対応窓口をはじめとする関連事務部局にしょうがい学生支援担当職員が1名ずついます。

しょうがい学生支援室

池袋・新座キャンパスに、専門のコーディネーターが在室し、教職員やサポートスタッフとの連携により、一人ひとりのしょうがい学生に必要な修学・学生生活支援を行います。主に身体しょうがい(視覚・聴覚・肢体不自由・内部)、発達しょうがい、精神しょうがいのある学生が対象です。立教大学しょうがい学生支援室公式 SNS から情報発信しています。

LINK **しょうがい学生支援室**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/barrier_free/SitePages/index.aspx

LINK **立教大学しょうがい学生支援室公式 Facebook ページ**
<https://www.facebook.com/RikkyoUniversity.SGS>

LINK **立教大学しょうがい学生支援室公式 Twitter**
https://twitter.com/rikkyo_SGS

LINK **立教大学しょうがい学生支援室公式 Instagram**
https://www.instagram.com/rikkyo_sgs

E-mail sien@rikkyo.ac.jp

池袋キャンパス 12号館1階

TEL 03-3985-4818

FAX 03-3985-4821

新座キャンパス 7号館2階

TEL 048-471-7072

FAX 048-471-7312

開室時間 月～金 9:00～17:00

*大学休業期間中の開室日・時間は別に定めます。

正課外プログラム

立教大学における学びの場は正課教育(=授業)にとどまりません。チャペルをはじめ、図書館、学生部、キャリアセンターなど様々な部局が正課外プログラム(=授業以外のプログラム)を展開しています。一人ひとりが自立した個人として社会に巣立っていくために、成長を応援するチャレンジプログラムとして『RIKKYO CHALLENGE』(ウェブサイト)で紹介しています。

RIKKYO CHALLENGE

自分を知りたい、磨きたい、視野を広げたいといった多様なニーズに応えるのが「RIKKYO CHALLENGE」です。自分を成長させるための多彩なプログラムがラインアップされています。詳細は下記 URL からご覧ください。

LINK **RIKKYO CHALLENGE**
https://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/challenge.html

カテゴリ A 立教生になる

ねらい

立教大学で目的意識を持って主体的に学生生活を過ごせるようになる。

学生生活に必要な情報や知識を得たり、「大学で学ぶとは?」「大学生の責任とは?」などを考えます。また、立教大学の伝統に触れたり、学生生活を楽しまためのプログラムもあります。

カテゴリ B まなぶ

ねらい

自分・他者・社会について考える。学生生活や将来に役立つ能力を身につける。

人権、ボランティア、コミュニケーション、キャリアなど多様なテーマについて、講義やワークショップなど様々な形式で学ぶことができます。

カテゴリ C 学生同士で支え合う

ねらい

学生が学生を支援すること(=ピア・サポート)を通して総合的、実践的に学ぶ。

学生という同じ立場を活かして、スタッフとして下級生、しょうがい学生、留学生などをサポートするプログラムが用意されています。

カテゴリ D さまざまな世界を体験する

ねらい

生きた現場に触れることや、さまざまな他者と関わることを通して総合的、実践的に学ぶ。

ボランティア、異文化交流、インターンシップなど目的はさまざまですが、日常とは異なる世界や人々と出会うプログラムが用意されています。

学園祭 (SPF, IVY Festa)

池袋・新座キャンパスのそれぞれで、学生たちで組織される委員会のもと、学園祭が行われています。

学園祭 (SPF, IVY Festa) 10月下旬～11月上旬

池袋キャンパス学園祭 SPF (セントポールズ・フェスティバル)

池袋キャンパスでは、秋季臨時休業期間中にSPF運営委員会の組織のもと、SPF (セントポールズ・フェスティバル) という名称で学園祭が行われ、クラブ・サークルの活動の成果を発表する機会となっています。

新座キャンパス学園祭 IVY Festa (アイビーフェスタ)

新座キャンパスでは、秋季臨時休業期間中に新座キャンパス学園祭IVY Festa実行委員会のもと、IVY Festa (アイビーフェスタ) という名称で、地域の方々にも楽しんでいただける学園祭が行われています。



メサイア演奏会・クリスマス行事

伝統あるメサイア演奏会も、池袋・新座の両キャンパスで展開される様々なクリスマス行事も、学生たちで組織される実行委員会のもとで行われています。

メサイア演奏会 12月上旬

ヘンデルのオラトリオ「メサイア」は、主イエス・キリストの誕生から死、そして復活を描いた大曲です。クリスマスを迎える行事の中で、立教大学のメサイア演奏会はその伝統、規模において最大のイベントといえるでしょう。

今年で62回を迎える立教大学のメサイア演奏会の大きな特色は、学生キリスト教団体、交響楽団、グリークラブの学生を中心にメサイア実行委員会が組織され、運営にあたっている点です。

音楽課程を持たない大学でありながら、学生の手によってオーケストラ・コーラスが構成されていることも、立教メサイアならではの強みでしょう。

一般参加合唱者として演奏会に参加することもできますので、一度チャレンジしてみたい方はぜひいかがでしょうか。

クリスマス行事 11月下旬～12月

立教大学で一番季節を感じることができ、また立教らしさに触れることができるのがクリスマスです。毎年、学生たちで結成するクリスマス実行委員会が、自分たちのメッセージや願いをこめて、その年々の立教のクリスマスを創りあげていきます。

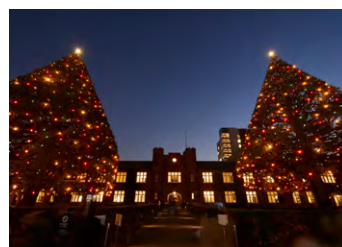
クリスマスイルミネーションの点灯期間は教会の暦に従い、キリストの降誕を待ち望む期間 (降臨節) からキリスト誕生を祝い、地上への顕現を祝う日 (1月6日「顕現日」) までの間、点灯しています。

池袋キャンパスクリスマス行事 (2022年度実績)

- イルミネーション点灯式
- キャロリング
- クリスマス企画礼拝
- 学内装飾プロジェクト

新座キャンパスクリスマス行事 (2022年度実績)

- イルミネーション点灯式
- クリスマスコンサート
新座クリスマス物語^{ストーリー}
- クリスマススペシャルメニュー
- 学内装飾



施設貸出

学生部では、課外活動に関する各種手続きを行っています。

以下の便宜供与を受けるには、定められた方法で団体の登録をする必要があります。

施設貸出

1. ミーティングや練習の場所として

一般教室	〈池袋キャンパス〉4号館／5号館／7号館／8号館／10号館／11号館／14号館／15号館の一部の教室 〈新座キャンパス〉1号館／2号館／3号館／4号館／8号館の一部の教室
特別教室	〈池袋キャンパス〉タッカーホール講堂／9号館大教室／14号館 (DB01、DB02 教室) 〈新座キャンパス〉N853 教室
学生関係施設	ウィリアムズホール (池袋キャンパス) / ユリの木ホール (新座キャンパス) ※詳細は、p.45 参照
ボール・ラッシュ・アスレティックセンター	アリーナ、フロア、テニスコート等
新座体育施設	アリーナ、テニスコート、多目的グラウンド、多目的コート
富士見総合グラウンド	原則として体育会専用

2. 課外活動の展示発表等の場所として

ロビー展 (展示スペース)	5号館 (5122 教室前)、8号館 (8202 教室前)、 レストランアイビーコモンスペース (全て池袋キャンパス)、 池袋図書館 (ラーニング・スクウェア)
1号館情報ラウンジ (新座キャンパス)	行事利用 7号館側 / キャリアセンター側 展示利用 7号館側 正面 / 7号館側～通路 / 丸善前 壁面 / 丸善壁面

3. パーティ・納会等の場所として

食堂	第一食堂および藤だな、レストランアイビー、東京ハラルデリ&カフェ (以上、池袋キャンパス) Forest、こかげ、東京ハラルデリ&カフェ (以上、新座キャンパス)
太刀川記念交流会館 (新座キャンパス)	※詳細は p.59 参照

LINKO 課外活動 各種申請
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/extra/SitePages/application.aspx

クラブ・サークル一覧

立教大学には大学公認の学生団体として、体育会、学生キリスト教団体、池袋キャンパス登録団体、新座キャンパス登録団体、学生健康保険互助組合があり、立教大学の学生のみで構成されています。「RIKKYO DISCOVERY (要 V-Campus ID、パスワード)」から学生団体を紹介しています。

LINKO RIKKYO DISCOVERY
<https://discovery.rikkyo.ac.jp/>

学生関係施設

池袋・新座の両キャンパスに学生関係施設を設けています。施設の利用方法については、大学ホームページや利用案内で確認するか、所属キャンパスの学生部にて確認してください。いずれも、施設を利用できる者は本学構成員（学生および教職員）です。また、共用施設は、施設によって学生団体の優先順位や優先使用時間枠などを設けています。

ウィリアムズホール 池袋キャンパス

利用時間	9:00～21:00
休館日	冬季休業期間、その他大学が定めた日
施設の内容	<input type="checkbox"/> 共用施設 音楽練習室1～11、板の間、和室、大会議室（約50名収容可能）、 中会議室（約30名収容可能）、小会議室1～4（約20名収容可能）、小会議室5・6（約10名収容可能）、 専有会議室（A～E）、スタジオ（小ホール、楽屋、調光室）、 スタジオ練習室1、スタジオ練習室2、印刷室、更衣シャワー室、東京ハラルデリ&カフェ、COMMONルーム（山小屋） <input type="checkbox"/> 専用施設 部室85（暫定）室、音楽団体倉庫11室、山岳団体倉庫11区画、演劇団体倉庫1室、暗室、共用倉庫、 クライミングウォール、キャビネットコーナー

ユリの木ホール 新座キャンパス

利用時間	9:00～21:00
休館日	夏季休業期間中の土曜・日曜・祝日および大学が定めた一定期間、冬季休業期間、その他大学が定めた日
施設の内容	<input type="checkbox"/> 共用施設 音楽練習室（小）1～3、音楽練習室（中）1・2、和室、アトリエ、屋外作業スペース、大会議室、中会議室1・2、 ステージボックス、ステージボックス隣練習室、印刷室、ラウンジ、ギャラリー、バントリー（水場）、 暗室、貸部屋（小会議室） <input type="checkbox"/> 専用施設 部室32室、音楽団体倉庫、共用倉庫、キャビネット

奨学金と表彰

課外活動のために、各種奨学金制度、表彰制度を用意しています。積極的に応募し、活用してください。詳細は所属キャンパスの学生部にてお尋ねください。

LINKO 課外活動 奨学金・表彰
https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/extra/SitePages/aid.aspx

チャペル

チャペルは、キリスト教に基づく教育を建学の精神とする立教大学のシンボルです。皆さんがキリスト教の教えにつながる活動を体験し、触れることができるよう多様なプログラムを実施しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。また、チャプレン（学校付牧師）は皆さんの様々な相談に応じています。お気軽にチャペル会館をお訪ねください。

礼拝

「祈り」のひとつは、立教の一日には欠かせません。チャペルでは、学生・教職員のために次の定例礼拝をはじめ、クリスマス・イブ礼拝、成人祝福の祈りなど、様々な礼拝を行っています。どなたでも自由に参加できます。また、サークルの合宿出発礼拝、ユニフォーム祝福推戴式等、学生団体の希望による礼拝も行っています。

諸聖徒礼拝堂 (池袋キャンパス) ※2022年度	早朝聖餐式	毎日	7:00～7:30	朝の礼拝
	朝の祈り	月～金	8:20～8:40	始業前に心を落ち着かせるひととき
	昼の祈り	月・水・木	12:50～13:10	チャプレン(曜日により学生)によるお話を聞きます
	夕の祈り	金	17:45～18:45	聖歌隊とハンドベルの音色とともに祈りを捧げます
	主日礼拝	日	10:00～11:30	日曜日の聖餐式(ミサ)
聖パウロ礼拝堂 (新座キャンパス) ※2022年度	昼の祈り	火・木	12:50～13:10	昼休みに心を落ち着かせるひととき
	夕の祈り	木(月1回)	17:15～18:00	祈りとオルガンによるひととき
	主日礼拝	日	11:00～12:00	日曜日の聖餐式(ミサ)

チャペルキャンプ

教室やキャンパスから外へ出て、生きた現実に直接触れる経験を通して、学びを深めることをねらいとしたプログラムです。キャンプ参加者とのかわりやそこに生きている人々との共同生活を通して、自己発見・他者理解を深め、聖書が伝えるメッセージを体験の中から学びます。

奥中山ワーク・キャンプ (9月上旬/2022年度は中止)	日韓キャンプ (8月上旬/2022年度は中止)	榛名ボランティアキャンプ (8月下旬/2022年度は中止)	※詳細はホームページをご覧ください。
--	-----------------------------------	---	--------------------

聖書に学ぶ会

「聖書」が伝えるメッセージを、日常の身近な事柄の中から捉え、自分の生き方を見つめなおしていくプログラムです。平日にチャプレン室で行なっています。

チャペル講演会 (Rikkyo University Mission)

現代の様々な問題や立教のアイデンティティを、建学の精神であるキリスト教の観点から考える講演会で、年1回開催します。

チャペルコンサート

パイプオルガンをはじめ、教会音楽の魅力が楽しめるコンサートです。年6回程度無料で開催しています。また、学生が出演するコンサートも開催されます。

学生キリスト教団体

チャペルを拠点として活動する9つの公認サークルです。礼拝にかかわる奉仕活動や子どものための日曜学校、ボランティア活動、クリスマス行事等を通して、建学の精神を学び、実践しています。

上記詳細は、ホームページをご覧ください。お問合せは、[池袋][新座]チャプレン室事務課までお気軽にお尋ねください。

LINKO チャペル
<https://www.rikkyo.ac.jp/about/introduction/chapel/>

国際交流

全学生対象の「派遣留学制度」や所属学部生対象の学部独自の海外研修・留学プログラムをはじめ、休業期間中に行われる語学研修や、半年もしくは1年間を海外の大学で学ぶ留学プログラムなど、さまざまなタイプの海外研修・留学プログラムが用意されています。また立教大学で学ぶ外国人留学生との交流の機会も数多く用意されています。

全学生対象留学プログラム

大学間協定校派遣留学制度

立教大学と国際交流協定を結んでいる世界26カ国・地域96校(2022年10月現在)の大学へ、立教大学から派遣されて留学する制度です。1年次から出願できる協定校もありますが、応募から出発まで半年～1年の準備期間を要しますので早めに計画を立てることが重要です。協定校のうち、93大学は派遣先大学の学費免除制度があり、3大学は立教大学の学費免除制度があります。協定校に関する情報や応募資格、選考日程などの詳細は「STUDY ABROAD 派遣留学生募集要項」で確認してください。

認定校留学制度

学生個人が自分の留学目的に合う留学先の大学を選定し、入学許可を取得した上で本学に留学を願い出て、公式な許可を受けて留学する制度のことです。

海外留学プログラム(半期・1年 授業料非免除)

協定校の大学(アメリカとカナダ)で、半期または1年間学ぶプログラムを実施しています。各自の英語能力に応じて英語学習や正規課程での専門学習を選択することができます。

LINK **中・長期留学制度**
<https://sites.google.com/rikkyo.ac.jp/longtermstudyabroad>

短期英語研修プログラム・オンライン短期語学研修プログラム

2023年度は、渡航型16プログラム(英語14、中国語2)に加えて、オンライン4プログラムの実施準備を進めています。渡航型には団体渡航型と個人渡航型が用意されており、海外渡航経験やニーズに合ったプログラム提供ができるように整備を進めています。

LINK **短期の海外プログラム**
<https://sites.google.com/rikkyo.ac.jp/rikkyoshortterm/%E6%B8%A1%E8%88%AA>

立教大学のプログラムに関する情報収集

学内には多様な留学プログラムが用意されています。自分に合うプログラムを探すためには情報収集が大切です。

「DEPARTURE」: 立教大学の全てのプログラム、奨学金、留学に関するサポートについて記載

「STUDY ABROAD」: 大学間協定派遣留学制度の詳細、出願方法について記載

SPIRIT ページ「国際交流」: 短期語学研修・派遣留学制度の最新情報、説明会開催情報について記載

SPIRIT メール: 海外プログラムの説明会などをお知らせ

*「DEPARTURE」、「STUDY ABROAD」は各キャンパスの国際センター、グローバルラウンジにて配布しています。またSPIRITの「国際交流」にも掲載しています。

LINK **SPIRIT ページ「国際交流」**
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/international/SitePages/index.aspx>

学部等が実施する海外研修・留学プログラム

プログラム・学部名	問合せ先	キャンパス	場所
全学共通科目	全学共通教育事務室		6号館1階
文学部	学部事務1課(文学部担当)		ロイドホール(18号館)5階
異文化コミュニケーション学部	留学準備室		マキムホール(15号館)6階
経済学部	学部事務2課(経済学部担当)	池袋	12号館4階
経営学部	BBL事務局/国際交流事務局		マキムホール(15号館)6階/7階
理学部	学部事務3課		4号館2階
社会学部	学部事務2課(社会学部担当)		12号館4階
法学部	学部事務2課(法学部担当)		12号館4階
観光学部	留学サポートセンター		5号館5階
コミュニティ福祉学部	インターンシップ・キャリア支援室	新座	5号館2階
現代心理学部	現代心理学部事務室		6号館7階
スポーツウェルネス学部	学部事務5課		7号館1階
グローバル教育センター	グローバル教育センター	池袋	マキムホール(15号館)2階

* 各学部プログラムの詳細は、上記「問合せ先」で確認してください。

海外留学支援のための奨学金

奨学金名	対象	金額(年額)
立教大学グローバル奨学金	派遣留学、学部間交流プログラム、認定校留学、その他単位認定を行う留学プログラムに参加する学部学生・大学院学生・正規の外国人留学生(家計基準あり)	10万円～60万円
立教大学校友会成績優秀者留学支援奨学金	立教大学グローバル奨学金が対象とする留学プログラムに参加する学業成績優秀な2年次以上の学部学生(正規の外国人留学生含む)	20万円
立教大学国際交流奨励奨学金	シカゴ大学、コーネル大学に留学する派遣留学生	100万円
立教大学法学部権引賞	立教大学派遣留学制度出願時に法学部2年次に在籍している学生1名	10万円
TN国際貢献奨励奨学金	文学部学部間協定でハワイ大学ヒロ校に留学する英米文学専修の学生で成績優秀な学生1～2名	20万円～40万円
ロバート・ウォルターズ・ジャパン奨学金	イギリスのエセックス大学に留学する観光学部学生1名	100万円

※日本学生支援機構等が実施する制度もあります。詳しくは学生部学生課奨学金担当窓口で確認してください。

LINK **SPIRIT ページ「留学に関する「奨学金情報」**
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/international/abroad/scholarships/SitePages/international%20office%20scholarships.aspx>

国際交流イベントを実施している部署

国際センター	池袋キャンパス マキムホール1階(15号館)	開室時間	月～金	
			9:00～17:00	
	掲示場所 8号館西側および国際センター内		土	
	9:00～12:30			
	新座キャンパス 7号館2階			
	掲示場所 8号館前			

LINK **立教大学国際センター 公式Twitter**
https://twitter.com/rikkyo_kokusai?s=11

LINK **SPIRIT ページ「国際交流」**
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/international/SitePages/index.aspx>

キャンパスでできる国際交流(国際センター主催)

池袋・新座両キャンパスで相互理解、相互交流のための国際交流行事を企画しています。また国際センターでは、外国人留学生の生活のサポートをする「国際交流ボランティア」を募集しています。活動内容は交換留学生来日時の出迎え、オリエンテーション、各種行事のサポート等です。詳細は国際センターまでお問い合わせください。

グローバルラウンジで国際交流

各キャンパスには、立教生と外国人留学生が相互に交流できるグローバルラウンジがあります。2020年度から留学生と様々な言語(日本語、英語、朝鮮語、中国語、スペイン語、ドイツ語、フランス語)で交流する機会や海外の文化を知る機会などをオンラインと対面で提供しています。各イベントの詳細は国際センターのメールのお知らせやSPIRIT ページ「国際交流」で確認してください。

LINK **グローバルラウンジ**
<https://sites.google.com/rikkyo.ac.jp/globalounge>

国際交流プログラム

延世・慶應・立教・復旦リーダーシップフォーラム(国際センター主催)

東アジア3ヶ国4大学(立教大学、慶應義塾大学、延世大学(韓国)、復旦大学(中国))の学生が集い、英語を共通語に、レクチャー、プレゼンテーション、ディスカッションを通して政治・経済・社会・文化など多様な分野への理解を深めるプログラムです。

日韓キャンプ(チャプレン室主催) ※2022年度中止

本学協定校である韓国聖公会大学の学生と韓国でのワークを通じて友情と連帯の関係を創り上げるプログラムです。

ボランティア活動

「大学で学んだことを実践する機会がほしい」「学生時代から社会に触れ、様々な経験をしたい」「助けを必要としている人の役に立ちたい」「自分の価値観や世界をもっと広げたい」そんなとき、【ボランティア活動】があなたの想いを実現する一つの選択肢になるはずです。ボランティアセンターでは、みなさんの【はじめの一歩】をサポートします。

ボランティアセンターに行こう!

池袋キャンパス	5号館1階	開室 時間	月～金	9:00～17:00	※大学休業期間中の開室日・時間はホームページでご確認ください。
新座キャンパス	7号館2階				

情報提供 | さまざまなボランティア情報を提供しています。

ボランティアセンターには、全国各地からボランティア活動に関する情報が届きます。ボランティア募集をはじめ、体験プログラム、イベント、助成金のお知らせなど様々な情報を、皆さんの活動にお役立てください。HPの「ボランティアナビ」や、掲示板(池袋:5号館01ビー、新座:7号館2階など)で公開しています。

相談 | ボランティアコーディネーター・スタッフが相談に応じています。

「ボランティアを始めたいけど、どうすれば良いかわからない」「情報はどのように探せば良いの?」「活動中に困ったことがある…」など、まずはお話を聞かせてください。専門職のボランティアコーディネーターや経験豊富なスタッフが皆さんの相談にお応えします。

ボランティアセンタープログラムに参加してみる!

「知る」「学ぶ」「動く(参加する)(参画する)」の3つのステップで、皆さんのボランティア活動をサポートしています。

知る

「ボランティアってなに?」「なにかできることはないか?」と思うあなたにきっかけづくりを支援します。

各種サポート・プログラム

- ボランティア・オリエンテーション
- ボランティア・カフェ

ボランティア活動を始めたい方の後押しをするプログラムがあります。ボランティア活動を経験した学生の生の声を聞いて、自分のやりたいことを探してみよう!

海外ボランティア講座

「海外ボランティアや海外ワークキャンプに興味・関心がある」、「海外での経験を今後のキャリアに生かしたい」等の学生を対象に講座を実施しています。過去に実施した際の動画は、オンデマンドで公開中です。

学ぶ

ボランティア活動に役に立つ知識・技術を学べます。

全学共通科目

- ボランティア論 ～転換期を迎えた社会で求められること～

さまざまな分野で活躍するゲストスピーカーを招き、ボランティアの意義や活動を通じてキャリア形成などについて学びます。

災害救援ボランティア講座

東北地方のある中学校では、日常の防災教育のおかげで東日本大震災の折に、中学生が多くの小学生を落ち着いて励ましながら共に無事避難したということです。「備えあれば憂いなし」大地震、いざという時、あなたの知識・技能が役立ちます。

動く

(参加する)

実際に、仲間とアクションを起こしてみよう。

清里環境ボランティアキャンプ

立教学院唯一の一貫連携教育プログラムとして、小学生から大学生までが清里に集います。大学生はキャンプリーターとして自然体験、環境ボランティアに取り組みます。

農業体験 in 山形県高島町

生きる基本である「食」を見直しませんか。有機栽培農法の農家での本格的な体験を通し、わたしたちの生き方、社会のあり方、共に生きることを考えましょう。

(参画する)

学生コーディネーター

学生の立場からボランティアセンターの運営に参画し、ボランティアコーディネーションを実践しながら、学生のニーズを反映させた企画を実施したり、学生のボランティア活動をサポートしたりします。

バリアフリープロジェクト

学生実行委員会のメンバーを中心に、社会の中で人々を分断する「バリア」とは何かを考えながら、自由な発想と行動力を生かして、その解消を目指すプロジェクトです。

ボランティアセンターは皆さんの活動を応援します!

ポール・ラッシュ博士記念奨学金を募集しています。

ポール・ラッシュ博士記念奨学金は、立教大学の学生に「奉仕の精神に基づく活動」を奨励し、援助することを目的としています。教育・福祉・環境保護・開発・国際協力・災害被災者支援など、さまざまな領域におけるボランティア活動や社会貢献活動に携わっている皆さんの積極的な応募を期待しています。募集は5月(予定)。支給総額は70万円です。関心のある方は、気軽にお問い合わせください。

立教サービスラーニング(RSL)センターを活用しよう!

RSLでは、社会の中で自分がどのように生きていくか、その視点や姿勢を自覚的に養います。授業では事前学習をしたのち、一定期間にわたり受け入れ機関・団体(NPO、行政、企業等)の指導の下、社会で生起する種々の課題を題材とした体験学習を行います。さらに学びを深める事後学習を行うことで成績評価、単位認定がなされます。

RSLセンターは、池袋・新座キャンパスともボランティアセンターと同じ場所に開設されています。正課教育のサービスラーニングと正課外活動のボランティアの両方で学生の社会的活動を支援していくという「RIKKYO Learning Style」の考え方に基いています。フィールドでの学びや活動に関心のある方は、ぜひ一度立ち寄ってみてください。

情報を発信しています!

ボランティアセンターホームページ

プログラムの詳細については随時ホームページでお知らせしています。

LINK [ボランティアセンターホームページ](https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/index.aspx)
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/index.aspx>

ボランティアナビ

ボランティアセンターに届いているボランティア募集情報を閲覧できます。

LINK [ボランティアナビ](http://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/navi.aspx)
<http://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/navi.aspx>

メールマガジン

スタッフコラムやボランティアセンターのイベント案内・活動報告、地域団体からの募集情報などを発信中!

LINK [ボランティアセンター公式note](https://note.com/rikkyo_volunteer)
https://note.com/rikkyo_volunteer

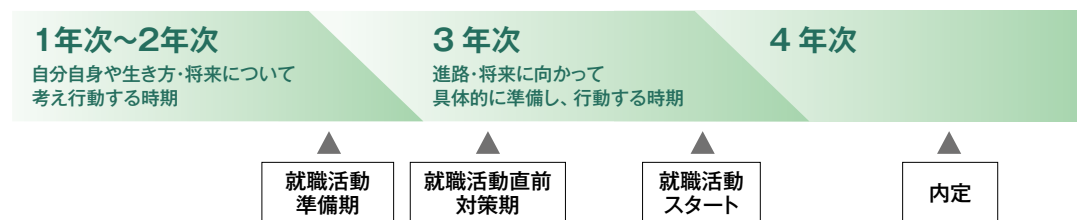
LINK [立教サービスラーニングセンターホームページ](http://spirit.rikkyo.ac.jp/rsl/SitePages/index.aspx)
<http://spirit.rikkyo.ac.jp/rsl/SitePages/index.aspx>

LINK [立教大学陸前高田サテライト](http://spirit.rikkyo.ac.jp/rikutaka/SitePages/index.aspx)
<http://spirit.rikkyo.ac.jp/rikutaka/SitePages/index.aspx>

キャリア・就職

学生生活をどのように過ごしたか、そこで何を学んだかは、卒業後の人生に大きな関わりをもってきます。キャリアセンターでは、時期に応じ「働くこと」や「仕事」をキーワードに、将来や就職について考えるための情報提供、プログラムの実施、キャリア相談などを通じて、学年や時期に応じたサポートをしています。

4年間を通じたキャリア・就職支援



キャリアセンタープログラム

1・2年次対象プログラムに参加しよう

1・2年次の間は、広く社会や仕事について知り、自分自身や自分の人生について考えるきっかけを見つけましょう。以下のプログラムは1年次生から参加することができます。

- スタディツアー
- 社会を知る講座
- シゴト研究会
- 学内OB・OG訪問会
- 公務員ガイダンス
- 教職ガイダンス
- 留学と就職ガイダンス など

プログラムの一部紹介

スタディツアー(秋季休業期間に開催)

企業を訪問し、職場・施設見学やビジネスゲーム、社員の方々との懇談を実施。
[2022年度の主な実習先] NHK、DIOR、日本IBM、野村不動産、丸紅 など

社会を知る講座(各学期開催)

営業や企画といった職種から業界・企業ごとに異なる様々な働き方を知るだけでなく、最新トレンドをテーマに行政・企業がどう連動してビジネスが成り立っているかを知る。
[2022年度テーマ] SDGs × ビジネスの真の融合に迫る、ディレクターのシゴト～プロフェッショナル仕事の流儀～、営業のシゴト、グローバルに活躍できるシゴト など

各種プログラムの最新情報の確認と申込は、立教時間でできます(p.54立教時間参照)

LINKO 立教時間
<https://portfolio.rikkyo.ac.jp>

3年次になったら

キャリアセンターでは就職活動に向けて就職ガイダンスや実践型プログラムを多数実施しています。自分の活動の状況に合わせて関心のあるテーマのプログラムに参加しましょう。公務員志望者向け、教員志望者向けプログラムをはじめ、外国人留学生向け、U・Iターン就職を考えている学生向けのプログラムも実施します。

インターンシップ

夏休み等長期休暇を利用し、企業や官公庁など実際の職場で一定期間就業体験をする「インターンシップ」。立教大学では、インターンシップへの参加などを通じ、学生が大学での学習に意欲的に取り組み、自分の資質を見極め、生き方や働き方を模索するきっかけや機会の提供を行っています。

インターンシップの種類

インターンシップは、単位認定(正課インターンシップ)と非単位認定(立教型、大学経由型、直接応募型インターンシップ)に分けられます。応募方法や実習期間も様々ですのでよく調べ、実習に行く目的を明確にした上で、自分に合ったものを選びましょう。「立教型インターンシップ」は事前研修(モラル・マナー講習、目標設定)から、就業体験、事後の振り返りまで一貫した内容を展開する本学オリジナルプログラムです。

*正課インターンシップの内容は学部により異なります。詳細は所属学部の履修要項で確認してください。

キャリアセンターの支援

近年のインターンシップは、就業体験だけでなく、就活の対策や企業の採用選考の一環のものまで複雑になっています。参加するインターンシップの選択や参加準備のために、キャリアセンターでは多くのプログラムを用意しています。

2023年度インターンシッププログラム(予定が変更されることもあります)

インターンシップガイダンス(4～5月)

- インターンシップとは? インターンシップに参加するには(情報収集・手続き・申請等)
- インターンシップの分類・選び方

立教型インターンシップ(応募6月、実施8・9月) * 立教型インターンシップは学部2・3年生/院1年生が対象です。

事前研修(7月～8月上旬)

事後研修(9月)

インターンシップ情報の収集

就職情報サイトに登録して収集しましょう。なお、学内では、キャリアセンター掲示板、資料コーナー、キャリアセンターホームページ、立教就職Naviで関連情報を収集できます。

キャリアセンターを利用しよう

資料コーナー/卒業生名簿検索PC

キャリアセンターの資料コーナーでは、新聞・ビジネス誌を自由に読むことができます。また、業界に関する書籍や四季報など各種就職関連本が豊富に設置されており、貸出も可能です。その他、立教大学の卒業生名簿を検索できるパソコンも設置されています。

キャリア相談

キャリアセンターでは、学年を問わずキャリア・就職に関する相談ができます。卒業までに7割の学生が利用しているので、学生生活の過ごし方や就職活動など、不安や質問があるときは気軽に利用してください。キャリアカウンセリングに熟練した相談員がアドバイスします。

相談内容例

学生生活の過ごし方/進路選択の悩み/就職活動のしかた/自己分析/業界・企業研究/OB・OG訪問/筆記試験/面接準備/求人情報/内定(受諾・重複・辞退)/U・Iターン就職/公務員/教職課程・教育実習/資格/インターンシップ/留学と就職/しょうがい者枠求人/その他

キャリア相談は<立教就職Navi>から予約ができます。

*初回アクセス時は初期登録画面が表示されますので、必要事項を登録してください。

LINKO 立教就職 Navi
<http://uc-student.jp/rikkyo/>

キャリアセンターの場所・開室時間

開室時間	池袋キャンパス 6号館1階	
	月～金	9:00～17:00
新座キャンパス 1号館1階	時期により終了時間を変更することがあります。	
	土	9:00～12:30

公開講座・資格取得支援講座

立教大学に設置されている各研究所では公開講座を開講しています。また、立教キャリアアップセミナーでは各種資格取得・語学習得・就職支援の有料講座を受講できます。公開講座・立教キャリアアップセミナーの詳細については、以下のホームページを参照してください。

ラテンアメリカ研究所

ラテンアメリカ講座

ラテンアメリカ講座には、スペイン語、ポルトガル語など語学だけでなく、ラテンアメリカ論や文学など、文化的背景を考慮に入れた科目がそろっており、ラテンアメリカに関する総合的な学習が可能です。

LINKO [ラテンアメリカ講座](https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/ilas/koza.html)
<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/ilas/koza.html>

観光研究所

旅行業講座

旅行業務を取り扱うための基礎となる各種の実務知識や関係法令などについて実践的な講義・解説を行います。国家資格である「国内旅行業務取扱管理者試験」や「総合旅行業務取扱管理者試験」を受験する方に向けた講座です。

LINKO [旅行業講座](https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/travel.html)
<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/travel.html>

ホスピタリティ・マネジメント講座

宿泊産業を中心とするホスピタリティ産業の経営を、理論的かつ実践的に学ぶための講座です。マーケティング、人事、デザイン、法規、地域振興、投資計画、アセットマネジメントなど多岐に渡る内容から業界の最新動向まで、各分野の専門家や業界を代表する経営陣をお迎えして講義を展開します。

LINKO [ホスピタリティ・マネジメント講座](https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/hospi.html)
<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/it/hospi.html>

立教キャリアアップセミナー

本学在学学生と卒業生を対象に、大学内教室やオンライン等を使用して各種学校と提携したキャリア形成支援のための有料講座を開講しています。

LINKO [立教キャリアアップセミナー](https://www.st-paulsplaza.com/seminar/)
<https://www.st-paulsplaza.com/seminar/>

立教時間

「立教時間」は、立教生一人ひとりが、入学から卒業まで学生生活で学んだことを蓄積していくためのeポートフォリオシステムです。いつでも目標や行動記録を確認しながら、自身の成長を振り返ることができます。PC、タブレット、スマートフォンに対応し、どこからでもアクセスすることができ、学修成果の確認、イベント・プログラムの申し込み、お知らせの確認など、日々の学生生活に欠かせない機能が備わっています。

入学したら

「立教時間」にサインイン

まずは、V-Campus IDとパスワードでログインしてみましょう。立教大学のポータルサイトRIKKYO SPIRITからもアクセスできます。

LINKO [立教時間](https://portfolio.rikkyo.ac.jp)
<https://portfolio.rikkyo.ac.jp>

卒業までの目標を入力しよう

どのような学生生活を送りたいと考えていますか？卒業後の自分を想像して目標を入力しましょう。

節目ごとに目標を立てよう

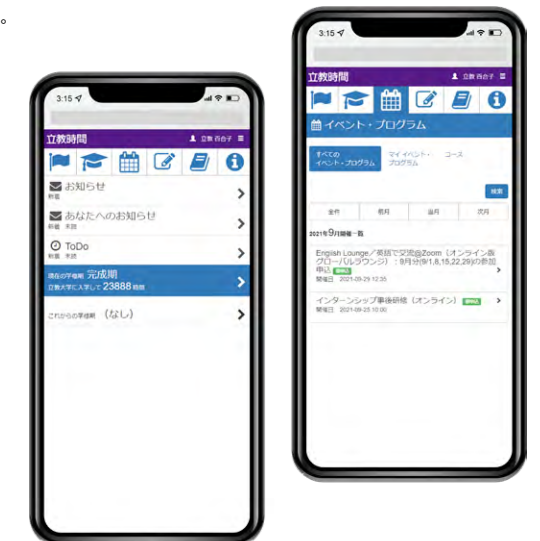
自分自身の目標や活動計画を立てましょう。立教時間では、大学の授業だけでなく、正課外の活動も学びの要素として目標に加え、記録できます。

イベント・プログラムに参加してみよう

授業内のプログラムやボランティア、キャンプなど大学主催の各種イベントが確認でき、さらに参加の申し込みができます。参加した活動実績が登録されますから、新しい目標を計画するのにも役立ちます。

記録しよう

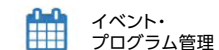
授業や参加したイベント・プログラムで使用したワークシートを蓄積していきましょう。



立教時間の主な機能



目標設定



イベント・プログラム管理



成果物一覧
(学修成果の確認)



授業管理



行動記録
(ワークシートの記入など)



インフォメーション
(立教時間の使い方)

振り返り

学修成果をはじめ、自分が参加したイベント・プログラムで残したワークシートなどの成果物が一覧で確認できます。年次の終わりなど節目節目に目標が達成できたか、振り返ってみましょう。

操作マニュアル

以下のページを参照してください。

LINKO [学生用 立教時間説明ページ](http://s.rikkyo.ac.jp/rjstus)
<http://s.rikkyo.ac.jp/rjstus>

ジェンダーフォーラム

ジェンダーやセクシュアリティに束縛されない、一人ひとりの「個性」を活かす社会のためにジェンダーフォーラムは、1998年に閉館した立教大学女子寮ミッチェル館の理念を発展的に受け継いで設立されました。性をめぐる社会通念・制度・規範には、一人ひとりの個性的なあり方を抑圧するものが少なくありません。「常識」とらわれず、性や性差についての問題に敏感に反応し、本音で語り合い、考える場、それがジェンダーフォーラムです。

施設利用案内

池袋キャンパス 6号館1階

開室時間	毎週月曜日～金曜日	10:00～16:00
------	-----------	-------------

ジェンダーフォーラムの主な活動

所蔵書籍の貸出

ジェンダー、セクシュアリティ関連の書籍や各地域の男女共同参画推進施設などの発行冊子を閲覧・貸出できます。レポートの相談なども対応しています。

公開講演会、ジェンダーセッションなどの開催

年に数回、著名なゲストや研究者をお招きして、講演会や勉強会、映画上映会を実施しています。

コーヒーアワーの開催

ほぼ月に1回、ジェンダーやセクシュアリティについて自由に語りあう会を開き、日常生活の中で感じたジェンダーに関するモヤモヤを共有して、新たな気づきを得られる場を提供しています。どなたでも参加可能なので、お気軽にお越しください。

立教ゼミナール／コラボレーション科目の開設

ジェンダーフォーラムが提案する正課科目が毎年開講されています。2023年度「グローバル資本主義とジェンダー」（講師：太田麻希子 所長（社会学部））

奨学金の設置

毎年4月と10月に、ジェンダー関連の活動・研究の奨励を目的とした「ロザリー・レナード・ミッチェル記念奨学金」の募集を行っています。

LINK **2022年度奨学金 (A: 論文賞)**
<http://s.rikkyo.ac.jp/b41c3b9>

LINK **2022年度奨学金 (B: 活動・研究助成)**
<http://s.rikkyo.ac.jp/8a86cf1>

ニュースレター「Gem」、年報の刊行

フォーラムの活動報告や、ジェンダーに関する最新の研究論文を収録した冊子を発行しています。

LINK **年報掲載論文のオープンアクセス**
<http://s.rikkyo.ac.jp/c05cab>

活動の詳細や開室時間などは、以下のホームページをご覧ください。フォーラムの活動や所内の様子を紹介した設立20周年記念映像も視聴できます。

LINK **ジェンダーフォーラムホームページ**
<https://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/gender/>

メディアセンター

メディアセンターは、授業や研究、個人学習等で利用するPCやインターネット等学内情報環境 (Rikkyo Virtual Campus、略称V-Campus) の提供と利用者への支援を行っています。

V-Campus

学内PCや無線LAN、メール、授業支援システム(Canvas LMS・Blackboard)やeポートフォリオシステム(立教時間)の利用、休講情報や大学からのお知らせの確認など、V-Campusでは学生生活を送るうえで欠かせない情報環境が提供されています。V-Campusのサービスを利用するには入学時に配付している[V-Campus ID]が必要となります。詳細はポータルサイトSPIRITを参照してください。

LINK **ポータルサイト RIKKYO SPIRIT**
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/>

RIKKYO Mobile

情報提供アプリ[RIKKYO Mobile]では、休講情報や教室変更をスマートフォンに通知することができます。

LINK **RIKKYO Mobile を利用する**
<http://s.rikkyo.ac.jp/SPmobile>

パソコン設備、貸出

PC教室・ラーニングスペース

池袋キャンパスの8号館PC教室と新座キャンパスの8号館PC教室は、授業や実習、自習等で利用することができます。また、PC教室以外にも、学生が自由に利用できるPCを常設したラーニングスペースがあります。

LINK **PC教室について**
<http://s.rikkyo.ac.jp/pcrooms>

LINK **ラーニングスペースについて**
<http://s.rikkyo.ac.jp/lspace>

貸出ノートPC

メディアセンターと図書館でノートPC等を貸し出しています。貸出期間は当日内です。貸出場所、時間等の詳細については、下記のページを参照してください。

LINK **貸出ノートパソコン (学生向け) について**
<http://s.rikkyo.ac.jp/kashidashipc>

学内での印刷

PC教室と図書館のプリンターでは、館内常設PCから印刷をかけた自身の印刷物をプリントできます。また、自身のPCやスマートフォン等から[WebPrint]にデータをアップロードすることでデータ印刷が可能です。詳細については、下記のページを参照してください。

LINK **学内での印刷について**
<http://s.rikkyo.ac.jp/papercut>

利用案内

施設名	池袋PC教室	新座PC教室	メジャー・ラーニング・commons
キャンパス	池袋キャンパス	新座キャンパス	池袋キャンパス
所在	8号館3～5階	8号館2、3階	メジャーライブラリー記念館 (新館2、3階)
窓口	8号館4階	8号館2階	メジャーライブラリー記念館新館2階

LINK **開館カレンダー**
<http://s.rikkyo.ac.jp/mccal>

LINK **学内 ICT サービスについて**
<http://s.rikkyo.ac.jp/start>

LINK **メディアセンターへのお問い合わせ**
<http://s.rikkyo.ac.jp/helpdesk>

図書館

立教大学図書館には図書や雑誌、新聞をはじめとするさまざまな資料があります。オンライン資料やシラバスに掲載されている資料などもありますので、学習・研究に役立ててください。

池袋キャンパス

- 池袋図書館(ロイドホール)

新座キャンパス

- 新座図書館(5・6号館)
- 新座保存書庫(直接訪問して利用することはできません。利用に際しては、事前に各図書館カウンターまでご相談ください)

図書館ウェブサイト

オンライン蔵書検索(OPAC)、開館スケジュールなどを掲載しています。スマートフォンからも確認することができます。

LINK [立教大学図書館](https://library.rikkyo.ac.jp/)
<https://library.rikkyo.ac.jp/>

開館時間 (授業期間)

曜日	池袋図書館	新座図書館	
月曜日～金曜日	8:30～22:30	8:30～21:30	※試験期間・長期休業期間中の開館時間、休館日、臨時の休館、開館時間の変更は、図書館ウェブサイトでお知らせします。
土曜日	8:30～20:00	8:30～20:00	
日曜日・祝日	10:00～17:00	10:00～17:00	

LINK [開館スケジュール](https://library.rikkyo.ac.jp/schedule/)
<https://library.rikkyo.ac.jp/schedule/>

入館・退館

入館・退館の際は学生証が必要です。ゲートにタッチして入館・退館してください。

貸出冊数と期間

利用者の区分	図書	AV資料
学部学生	10冊 / 2週間	2点 / 2週間
大学院学生	30冊 / 1ヵ月	

※立教大学図書館全体での貸出冊数です。
 ※学部4年次生および大学院学生は、論文(卒業・修士・博士・ゼミ)執筆のため、上記の貸出枠とは別に長期の貸出(図書10冊 / 3ヵ月、AV資料6点 / 2週間)を受けることができます。
 ※辞書・事典などの参考図書、雑誌・新聞・貴重書、その他の禁帯出資料は館外貸出できませんので、館内でご利用ください。

貸出 / 返却

自動貸出機またはカウンターで貸出手続きをしてください(学生証が必要です)。資料の返却はどちらの図書館でもできます。カウンターまたは返却ポストへ返却してください。

他キャンパスの資料の取り寄せ

池袋・新座キャンパス間では、互いに図書・製本雑誌を取り寄せて利用することができます(製本雑誌は貸出不可です)。取り寄せ出来ない資料については、複写を依頼することができます(有料)。

資料の複写

各図書館に設置されているコピー機で、本学所蔵の資料を著作権の範囲内で複写することができます。各図書館の自動販売機でプリペイドカードを購入できます。 **料金:モノクロ1枚10円、カラー1枚40円**

グループ学習室の利用

複数の人数で学習するためのスペースがあります。利用には予約が必要です。各図書館の2階カウンターで手続きをしてください。

資料を探したい

立教大学OPAC (Online Public Access Catalog)

図書館で所蔵している資料(電子書籍も含む)を検索することができるオンライン蔵書目録です。スマートフォンからも検索可能です。

LINK [立教大学図書館 蔵書検索](https://opac.rikkyo.ac.jp/)
<https://opac.rikkyo.ac.jp/>

電子リソース

学内ネットワークまたは学外から、国内外の図書、雑誌、ニュース、辞典等を検索して、その情報や全文等を閲覧できます。

LINK [リサーチツール](https://library.rikkyo.ac.jp/librarypress/search/)
<https://library.rikkyo.ac.jp/librarypress/search/>

ディスカバリーサービス READ (Rikkyo Educational and Academic Discovery Service)

立教大学図書館の電子リソースや図書、雑誌等を一括で検索することができます。※日本語の新聞記事等、一部検索されないリソースがあります。

LINK [READ \(Rikkyo Educational and Academic Discovery Service\)](https://rikkyo.summon.serialssolutions.com/)
<https://rikkyo.summon.serialssolutions.com/>

資料が見つからない

レファレンスサービス

資料が見つからない、図書館の使い方が分からないなど、みなさんからの相談に応じて資料の紹介や文献検索の案内を行います。

使いたい資料が立教大学にない

図書館相互利用

- 山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム
加盟館では、紹介状なしで学生証による入館、閲覧、貸出ができます。ただし、一部利用に制限があります。
※各図書館の開館日程や貸出条件などの詳細は以下を参照してください。

加盟館 青山学院大学、学習院大学、國學院大學、専修大学、東洋大学、法政大学、明治大学、明治学院大学、立教大学

LINK [山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム](https://library.rikkyo.ac.jp/service/yamanote/)
<https://library.rikkyo.ac.jp/service/yamanote/>

- 他大学・他機関図書館資料の利用
文献複写(有料)……………他大学など学外の機関が所蔵する資料の複写物を取り寄せることができます。
資料借用(有料)……………他大学など学外の機関が所蔵する資料を借りて、立教大学図書館内で利用できます。
学外の図書館を利用する……………本学に所蔵がない資料を利用するために学外の図書館を訪問する場合、先方への所蔵調査や紹介状の発行が必要となります。

※上記のサービスは、池袋図書館B1Fカウンターまたは新座図書館1Fカウンターで受け付けています。利用の詳細はカウンターまでお問い合わせください。

情報収集からレポート作成までサポートします

ラーニングアドバイザー

レポートや論文の作成で困った時には、ラーニングアドバイザーにご相談ください。本学の大学院学生であるラーニングアドバイザーが図書館の資料や電子リソースを用いながら、学習やレポート・論文作成に関する相談に応じます。サービスの詳細は以下を参照してください。

LINK [ラーニングアドバイザー](https://library.rikkyo.ac.jp/learning/advisor/)
<https://library.rikkyo.ac.jp/learning/advisor/>

時間	アドバイス内容
授業期間中の[月～金]12:30～17:30	レポート・卒論に限らず、情報収集や学習全般のサポートをします。

立教大学図書館 MyLibrary

「立教大学図書館 MyLibrary」は自宅や外出先など、どこからでもアクセスできる図書館の個人ポータルサイトです。借りている本の返却期限日を確認できます。また、初回に限り、貸出期間を延長することができます。そのほか、新着図書のアラートサービス、山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの横断検索を利用することもできます。※ログインにはV-Campus ID(学生番号)とパスワードが必要です。

LINK [立教大学図書館 MyLibrary](https://opac.rikkyo.ac.jp/mylibrary/)
<https://opac.rikkyo.ac.jp/mylibrary/>

学生食堂

本学には下記の学生食堂があります。厚生施設としての学生食堂は、経済援助の面からはできるだけ安価に、また、食生活の面からはバランスのとれた食事ができるように配慮しています。

食堂名	場所	営業時間(月～土)	貸切	※
第一食堂	本館奥	8:30～17:30 土曜は10:00～17:30	○	※レストランアイビーは、営業終了後も21:00までコモンスペースとして利用できます。
レストラン アイビー	5号館地下	10:00～18:30 土曜は14:00まで	○	
9号館軽食堂	9号館1階	10:00～15:30 土曜は14:30まで		※新座キャンパスの各食堂は、営業終了後も21:00までコモンスペースとして利用できます。
9号館売店	9号館1階	10:00～17:30 土曜は14:30まで		
東京ハラルデリ&カフェ	ウィリアムズホール2階	10:00～19:00 土曜は15:00まで	○	※休業期間、1月中旬～3月末は、営業時間の変更がありますので、ご注意ください。
TULLY'S COFFEE	12号館1階	8:30～20:00 土曜は18:00まで		
Forest	体育館手前	11:00～15:00 土曜は14:00まで	○	※状況により、休業または営業時間、コモンスペース開室時間を変更することがあります。大学HPをご確認ください。
こかげ	4号館1階	10:00～17:00 土曜は14:00まで	○	
東京ハラルデリ&カフェ	4号館1階	10:00～18:00 土曜は14:00まで	○	

食堂利用のマナー

- 昼休みは大変混雑します。食事が済んだら次の人に席を譲りましょう。
- クラブ・サークルなどの団体での席取りは厳禁です。
- 各食堂はすべてセルフサービスです。食べ終わった食器・持ち出した食器は、そのまま放置せず、各自が所定の場所に返却してください。
- 食堂内は終日禁煙です。

貸切利用ができます

ゼミやサークルのパーティーでの貸切利用ができます。利用を希望する団体は、まず食堂と日程や金額を相談し、概要が決まったら、利用する食堂があるキャンパスの学生部で、申込手続きをしてください。
※上記表の「貸切」欄に○がある食堂に限ります。

LINKO **学生食堂**
<https://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/others/dinninghall.html>

セントポールズ会館

セントポールズ会館は立教大学の校友(卒業生)を主な利用対象とした施設で、立教大学の同窓会組織である「立教大学校友会」が運営をしています。会館内には洋食の老舗である日比谷松本楼セントポールズ会館店があり、卒業生に限らず、学生・教職員や、保護者・一般の方もご利用いただけます。

LINKO **ホームページ**
<https://koyu.rikkyo.ac.jp/service/stpauls/index.html>

太刀川記念交流会館

太刀川記念交流会館は、故太刀川正三郎氏(本学校友)の御令室故太刀川あさ子氏のご篤志により2007年に新座キャンパスに建設された、立教学院に関わる多様な人々による多彩な交流活動を目的としたコミュニケーションセンターです。ゼミナール・クラブ・サークル活動、会議、会合、講演会など、豊かな実りある交流を実現するために活用してください。

施設概要	
会議室2室	宿泊利用がある場合は、Cタイプ4室の宿泊室になります
宿泊室	Aタイプ 2人部屋(トイレ・シャワー付)3室
	Bタイプ 2人部屋(多目的トイレ・シャワー付)1室(車椅子利用者優先)
	Cタイプ 2～4人部屋6室
宿泊料金(学生)	1名1泊3,000～3,500円(食事含まず)
シャワールーム	男女各4ブース(洗濯機・乾燥機もあります)
ホール	宿泊時のパーティーや会合にも利用できます。
ラウンジ	—

問合せ先 新座キャンパス
太刀川記念交流会館事務室(太刀川記念交流会館1階) TEL 048-471-7770
※ 会館の詳細、予約状況確認、使用申込はホームページをご覧ください。

LINKO **ホームページ**
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/tachikawa/SitePages/index.aspx>

利用目的

立教学院の各学校、または学生・生徒・児童・勤務員、卒業生、保護者が主催し、使用者が相互に交流する教育研究上の活動、行事等のプログラムであること。

利用対象者

1. 立教学院の学生・生徒・児童・勤務員・卒業生・保護者
 2. 上記の利用者とともに会館内で交流する学外者
 3. その他管理責任者が認めた者
- ※ 団体で利用してください。課外活動による利用は大学の公認団体に限ります。

セントポールプラザ

本学学生、教職員の皆さまのキャンパスライフがより便利で豊かになるようにサポートします。

LINKO **ホームページ**
<https://www.st-paulsplaza.com/>

LINKO **ツイッター**
https://twitter.com/rikkyo_spplaza

池袋キャンパス

1F ローソン

営業時間 24時間営業

2F 文具/サービスカウンター

営業時間 月～金 8:30～18:00
土 8:30～13:00

2F 書籍(丸善キャンパスショップ)

営業時間 月～金 8:30～18:00
土 8:30～13:00

3F 立教トラベルプラザ

営業時間 月～金 10:00～17:00
土 10:00～13:00

3F 立教ほけんプラザ

営業時間 月～金 10:00～17:00
土 休業

3F 立教カード事務局

営業時間 月～金 10:00～15:00
土 休業

※ 休業期間、入試期間、各種行事により営業時間の変更がありますので、ホームページも併せてご確認ください。

1階	コンビニエンスストア	ローソン立教大学セントポールプラザ店 各種日用品、食品・飲料類のほか、医療品も取り扱っています。
2階	文具/サービスカウンター	文具を20%引きで販売しています。立教グッズや雑貨・日用品・切手等を取り扱っています。自動車教習所・就活グッズ・卒業式レンタル袴等の提携店紹介。 教習所お問い合わせ番号: 03-3985-2864
	書籍(丸善キャンパスショップ)	現金でのお支払いの場合、書籍・雑誌を定価の10%引きで販売しています(一部除外品あり)立教キャリアアップセミナー・各種資格試験の受付、割引価格での専門学校の紹介等。
3階	立教トラベルプラザ	国内・海外旅行、合宿、留学等、お気軽にご相談ください。航空券や切符の手配もします。 E-mail: travelplaza@rikkyo.ac.jp
	立教ほけんプラザ	学生総合保険、留学保険等、各種保険を取り扱っています。 E-mail: hokenplaza@rikkyo.ac.jp
	立教カード事務局	立教カードの入会申込受付。在学中は年会費無料。 E-mail: rikkyo_card@grp.rikkyo.ne.jp
	立教学院企画室収益事業事務局・人事部旅費担当・(株)立教企画・(株)立教オフィスマネジメント	
事業会館 アネックス	立教キャリアアップセミナー事務局	学内での受講が可能な各種資格取得・語学習得・就職支援の有料講座を取り扱っています。 E-mail: careerup-seminar@rikkyo.ac.jp

新座キャンパス

1F ファミリーマート

営業時間 月～金 8:30～18:30
土 8:30～14:00

1F 書籍(丸善キャンパスショップ)

営業時間 月～金 8:50～17:30
土 8:50～14:00

※ 休業期間、入試期間、各種行事により営業時間の変更がありますので、ホームページも併せてご確認ください。

託児所(エンゼルルーム)

立教大学では、本学学生および勤務員で、授業、勤務等により保育を行えない方のために、池袋キャンパス・新座キャンパスに託児所「エンゼルルーム」を開設しています。開設は土曜日・休日/祝日授業日のみで、保育の対象は0歳(月齢4か月以上)から小学校1年生までです。利用予約は、利用希望日の平日換算で3日前(休日/祝日授業日は同5日前)まで可能です。また、池袋キャンパスには授乳室も併設されています。

問合せ先: 人事部人事課託児所担当

LINKO **ホームページ**
https://spirit.rikkyo.ac.jp/staffs/human_resources/welfare/SitePages/nursery.aspx



体育施設

ポール・ラッシュ・アスレティックセンター (PRAC)

PRAC(池袋キャンパス)は、室内温水プール、アリーナ、屋上コート、トレーニングルームを備えた体育施設です。PRACは、正課、部活動、行事の空き時間を本学学生・教職員の利用のために開放しています。利用方法はホームページをご覧ください。

利用可能時間 平日(授業日) 8:50 ~ 21:00 土日祝日、授業日以外 8:50 ~ 18:50

利用方法

1 アリーナ、フロア、屋上コート

学 生：学生部オンラインシステムにて利用予約を行ってください。
教職員：PRAC1階受付にて、利用予約を行ってください。

2 トレーニングルーム

学生、教職員共にトレーニング講習を修了した方が利用対象者となります。講習会はSPIRITの「トレーニングルームの利用について」をご確認ください。

LINK [トレーニングルームの利用について](https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/SitePages/others.aspx)
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/SitePages/others.aspx>

3 プール

プールは50m×6コースあり、学生、教職員共にプール利用許可証の発行を受けた方が利用対象者となります(新座キャンパスSPACで利用許可証を発行された方も利用可能)。

LINK [PRAC ホームページ](https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/)
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/>

セントポールズ・アクアティックセンター (SPAC)

新座キャンパスにある室内温水プールです。用途に合わせてレイアウト(50m×10コース、25m×8コース[2面])の変更が可能です。水深も6段階に設定が可能です。正課、部活動、行事の空き時間を学生・教職員の個人利用のために開放しています。

利用方法 利用許可申請書を提出し登録されると利用許可証が発行され利用が可能になります。申請書の入手、および利用登録方法の確認はSPACホームページまたはSPAC管理事務室から可能です。利用当日には利用許可証が必要になります。

SPAC窓口 受付時間：月～金曜 8:50～17:00、土曜 8:50～12:30 **LINK** [SPAC ホームページ](https://spirit.rikkyo.ac.jp/spac/)
管理事務室：048-471-7101 <https://spirit.rikkyo.ac.jp/spac/>

新座体育施設

新座体育施設は、体育館(アリーナ、トレーニングルーム)と屋外の多目的グラウンド、多目的コート、テニスコートを備えた総合体育施設です。

利用可能時間 **体育館** 平日(授業日)・土曜 8:50 ~ 22:00 日祝日、授業日以外 8:50 ~ 19:00 **屋外施設** 平日(授業日)・土曜 8:50 ~ 19:30 *一部のテニスコートは8:50 ~ 21:00となります。 日祝日、授業日以外 8:50 ~ 19:00

利用方法

1 アリーナ、多目的グラウンド、多目的コート、テニスコート

学 生：学生部オンラインシステムにて利用予約を行ってください。
教職員：新座キャンパス事務室にて利用予約を行ってください。

2 トレーニングルーム

学生、教職員共にトレーニング講習会を受講することで利用ができます。講習会はSPIRITの「トレーニングルームの利用について」をご確認ください。

LINK [トレーニングルームの利用について](https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/SitePages/others.aspx)
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/prac/SitePages/others.aspx>

学外の施設

清里「清泉寮自然学校」

キープ協会は、本学の名誉教授であった故ポールラッシュ博士によって1948年に創設されました。清里高原のシンボルでもある「清泉寮」をはじめとして、八ヶ岳の南麓にさまざまな施設を備え、地域開発プロジェクトを展開しています。「清泉寮自然学校」はその施設のひとつで、ゼミの合宿など本学の学生・教職員の利用に当たっては事前申請により大学より補助金が交付され、割引料金で利用することができます。

所在地	〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545
交通案内	JR小海線 清里駅より徒歩15分
宿泊料金	1泊2食 4,623円(補助金申請時の利用料金) 補助対象宿泊数は同年度内で1人3泊までとします。宿泊の制限ではありません。
申込方法	①宿泊を直接申し込む TEL 0551-20-7701 ②利用日の1週間から10日前までに「利用補助金申請書」を以下の提出先に提出する。
提出先・問合せ先	池袋キャンパス:タッカーホール1階 総務課サービスセンター TEL 03-3985-2255 新座キャンパス:7号館1階受付 TEL 048-471-6676

大学セミナーハウス

大学セミナーハウスは、(財)大学セミナーハウスが運営する研修施設です。本学はこのセミナーハウスの協力会員校であり、本学の学生・教職員は会員校料金で利用することができます。クラスやゼミの合宿などに活用してください。

所在地	〒192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1
交通案内	京王線:北野駅下車、バスで15分/タクシーで5分 中央線:八王子駅下車、バスで25分/タクシーで15分 京王相模原線:南大沢駅下車、バスで30分/タクシーで20分
宿泊料金	詳細は大学セミナーハウスホームページ参照
申込方法	大学セミナーハウスホームページから申し込む TEL 042-676-8511
問合せ先	(財)大学セミナーハウス TEL 042-676-8511 LINK https://iush.jp/

公共施設とのパートナーシップ(博物館・美術館利用)

本学学生は、学生証の提示により平常展・常設展を無料で利用することができます。特別展などの利用については、各機関のホームページで確認してください。

国立美術館 キャンパスメンバーズ	東京国立近代美術館(国立映画アーカイブを含む)、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館、国立新美術館
東京国立博物館 キャンパスメンバーズ	東京国立博物館
国立科学博物館大学 パートナーシップ	国立科学博物館、筑波実験植物園、附属自然教育園
東京都歴史文化財団 パートナーシップ	東京都庭園美術館、東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都写真美術館、東京都現代美術館 など
古代オリエント博物館 キャンパスメイト	古代オリエント博物館

大学連絡先

事務局等電話番号一覧

池袋キャンパス

03-3985- 内線番号

連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)
総務課 2253	メディアセンター 2905	メディアセンター 2905	
経理課 2237	人権・ハラスメント対策センター 3192	人権・ハラスメント対策センター 3192	
広報課 2202	しょうがい学生支援室 4818	しょうがい学生支援室 4818	
渉外課(校友会事務局) 2634	立教サービスラーニングセンター 3819	立教サービスラーニングセンター 3819	
教務事務センター 2220	ボランティアセンター 4651	ボランティアセンター 4651	
学校・社会教育講座事務局 2229	陸前高田サテライト事務局 4967	陸前高田サテライト事務局 4967	
独立研究科事務局 2170	ジェンダーフォーラム 2307	ジェンダーフォーラム 2307	
入学センター 2660	ウィリアムズホール事務室 2875	ウィリアムズホール事務室 2875	
学生部(奨学金・福利厚生) 2441	診療所 2783	診療所 2783	
学生部(課外活動) 2438	保健室 2651	保健室 2651	
学生相談所 2653	タッカーホール当番室 2239	タッカーホール当番室 2239	
落とし物窓口 4901	ポール・ラッシュ・アシスティックセンター受付 3924	ポール・ラッシュ・アシスティックセンター受付 3924	
キャリアセンター 2433	4号館当番室 2361	4号館当番室 2361	
池袋図書館 2628	5号館当番室 2426	5号館当番室 2426	
チャプレン室 2698	12号館当番室 2171	12号館当番室 2171	
国際センター 4803	警備室 2288	警備室 2288	

セントポールプラザ

連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)
文具 2770	立教ほけんプラザ 2769	立教ほけんプラザ 2769	
丸善キャンパスショップ 2774	立教カード事務局 2968	立教カード事務局 2968	
立教トラベルプラザ 4220	立教キャリアアップセミナー 3506	立教キャリアアップセミナー 3506	

新座キャンパス

048-471- 内線番号

連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)
大学受付 6676	人権・ハラスメント対策センター 7396	人権・ハラスメント対策センター 7396	
新座キャンパス事務局 6674	しょうがい学生支援室 7072	しょうがい学生支援室 7072	
教務事務センター 6942	立教サービスラーニングセンター 7239	立教サービスラーニングセンター 7239	
学生部(奨学金・福利厚生・課外活動) 6924	ボランティアセンター 6682	ボランティアセンター 6682	
学生部(落とし物) 7322	ユリの木ホール事務室 6841	ユリの木ホール事務室 6841	
学生相談所 7902	保健室 6680	保健室 6680	
キャリアセンター 6714	体育館事務局 6700	体育館事務局 6700	
新座図書館 7119	セントポールズ・アクアティックセンター 7101	セントポールズ・アクアティックセンター 7101	
チャプレン室 6638	太刀川記念交流会館 7770	太刀川記念交流会館 7770	
国際センター 6792	門衛所 6600	門衛所 6600	
メディアセンター 6686			

セントポールプラザ新座店

連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)	連絡先(内線番号)
Family Mart 6696	丸善キャンパスショップ 6976	丸善キャンパスショップ 6976	

窓口開室時間(授業期間)

[池袋・新座]

開室時間	月～金	9:00～17:00
	土	9:00～12:30

※開室時間が異なる、あるいは土曜日閉室の部署もあります。
※新型コロナウイルス感染予防の観点から、窓口開室時間は、変更となる場合があります。

主な窓口の業務内容一覧

池袋キャンパス

窓口名(場所)	取り扱っている業務
教務部	教務事務センター(タッカーホール1階) 履修、授業、試験、成績に関する業務、学生証、住所変更、学籍の変更、各種証明書に関する業務
	学校・社会教育講座事務局(2号館1階) 教職、学芸員、司書、社会教育主事の各課程に関する業務
	独立研究科事務局(11号館4階) 独立研究科*学生の学籍、履修、授業、試験、成績に関する業務
	奨学金・福利厚生担当(5号館1階) 奨学金、学生健保、学研誌、部屋・アルバイト紹介、エンゼルルーム(託児所)
学生部	課外活動担当(5号館1階) クラブ・サークル等学生団体全般へのサポート、個人へのサポート、正課外教育プログラム
	学生サポート窓口(5号館1階) 困ったことがあるが、どこかの窓口に行けばいいかわからない、というときはこちらへ
落とし物窓口	メーザーライブラリー記念館1階 落とし物、通学証明書(東武東上線池袋・志木間)
立教サービスラーニングセンター	(5号館1階) 立教サービスラーニングに関する各種業務
ボランティアセンター	(5号館1階) ボランティアに関する相談業務、情報提供、活動の支援、各種プログラムの実施
陸前高田サテライト事務局	(5号館1階) 陸前高田サテライトに関する業務、利用サポート
学生相談所	(4号館とウィリアムズホールの間) 大学生生活における相談事全般、カウンセリング、心理教育プログラム
図書館	池袋図書館カウンター 所蔵資料の閲覧・貸出、文献検索の案内、他機関への紹介状発行
キャリアセンター	(6号館1階) 進路・就職に関してのキャリア相談やキャリア・就職支援プログラムの実施、求人紹介、企業との渉外に関する業務
人権・ハラスメント対策センター	(タッカーホール別棟2階) 人権、キャンパス・ハラスメントに関する相談と啓発
国際センター	(マキムホール1階) 派遣留学プログラム、短期語学研修プログラム、外国人留学生支援(奨学金・在留資格等)、国際交流行事に関する支援
メディアセンター	(8号館4階) PC教室、ラーニングスペースの管理、教育・研究情報環境(教室のAV機器、貸出PC、V-Campus、SPIRITなど)の整備および利用支援業務
しょうがい学生支援室	(12号館1階) しょうがい学生の修学・学生生活支援、サポートスタッフの登録・養成
診療所	診療所・保健室棟1階(8号館、4号館の間) 診療業務
保健室	診療所・保健室棟2階(8号館、4号館の間) 応急処置、健康相談、健康診断、保健指導、健康診断証明書の発行
チャプレン室	(チャペル会館1階) 礼拝、チャペル・チャペル会館の管理、学生キリスト教団体へのサポート、キリスト教に関するプログラム、チャペルコンサート、チャペルキャンプなど
財務部	経理課(学院事務棟1階) 学費に関する業務
企画室事業事務局	(セントポールプラザ3階) 購買(文具・書籍等)、教習所や袴レンタル等の紹介、立教カード、立教キャリアアップセミナーに関する業務

* 独立研究科=ビジネスデザイン研究科、21世紀社会デザイン研究科、人工知能科学研究科

新座キャンパス

窓口名(場所)	取り扱っている業務
教務部	教務事務センター(7号館1階) 履修、授業、試験、成績に関する業務、学生証、住所変更、学籍の変更、各種証明書に関する業務
	学校・社会教育講座事務局(7号館1階) 教職、学芸員、司書、社会教育主事の各課程の実習・介護等体験に関する業務
学生部	奨学金・福利厚生・課外活動担当(7号館2階) 奨学金、学生健保、学研誌、部屋・アルバイト紹介、エンゼルルーム(託児所)、クラブ・サークル等学生団体全般へのサポート、個人へのサポート、正課外教育プログラム、落とし物、通学証明書(東武東上線池袋・志木間)
	学生サポート窓口(7号館2階) 困ったことがあるが、どこかの窓口に行けばいいかわからない、というときはこちらへ
しょうがい学生支援室	(7号館2階) しょうがい学生の修学・学生生活支援、サポートスタッフの登録・養成
キャリアセンター	(1号館1階) 進路・就職に関してのキャリア相談やキャリア・就職支援プログラムの実施、求人紹介、企業との渉外に関する業務
国際センター	(7号館2階) 外国人留学生支援(奨学金・在留資格等)、派遣留学プログラム、短期語学研修プログラム、国際交流行事に関する支援
メディアセンター	(8号館2階) PC教室、ラーニングスペースの管理、教育・研究情報環境(教室のAV機器、貸出PC、V-Campus、SPIRITなど)の整備および利用支援業務
学生相談所	(新座体育館隣り) 大学生生活における相談事全般、カウンセリング、心理教育プログラム
図書館	新座図書館1階カウンター 所蔵資料の閲覧・貸出、文献検索の案内、他機関への紹介状発行
人権・ハラスメント対策センター	(6号館3階) 人権、キャンパス・ハラスメントに関する相談と啓発
保健室	(1号館1階) 応急処置、健康相談、健康診断、保健指導、健康診断証明書の発行
立教サービスラーニングセンター	(7号館2階) 立教サービスラーニングに関する各種業務
ボランティアセンター	(7号館2階) ボランティアに関する相談業務、情報提供、活動の支援、各種プログラムの実施
チャプレン室	(チャペル会館) 礼拝、チャペル・チャペル会館の管理、学生キリスト教、団体へのサポート、キリスト教に関するプログラム、チャペルコンサート、チャペルキャンプなど